



学校法人 岩手医科大学

平成29年度 事業報告書

岩手医科大学創立120周年記念式典



岩手医科大学創立 120 周年記念式典

2017年 岩手医科大学創立120周年



誠のあゆみ、未来へつなぐ

目 次

I 法人の概要

1. 建学の精神	1
2. 法人の沿革	2
3. 設置する学校	2
4. 入学定員数・収容定員数・現員数	3
5. 理事会・評議員会の開催状況	3
6. 役員等の概要	3
7. 諸規程の主な改正等	4
8. 主な事業の概要	6
9. 主な行事等	14
10. 土地の増減	17
11. 建物等の増減	17
12. 取得した主な機器備品	18
13. 国庫補助金および地方公共団体等からの補助金等	19

II 人事の概要

1. 主な役職人事	21
2. 主な教職員人事	21
3. 職員総数	21

III 学事の概要

1. 入学者、卒業（修了）者数	22
2. 学位授与者数	22
3. 文部科学省科学研究費助成事業	22
4. 厚生労働科学研究費補助金	27
5. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）	27
6. その他の補助金等	28
7. 解剖体慰霊祭および解剖体数	29
8. 白寿会員数	29
9. 海外出張者数	29
10. 国家試験成績	29

IV 附属病院の概要

1. 患者数	30
2. 救急患者取扱件数	30
3. 分娩件数	30
4. 手術件数および死亡者数	30
5. アイバンク登録者数	30

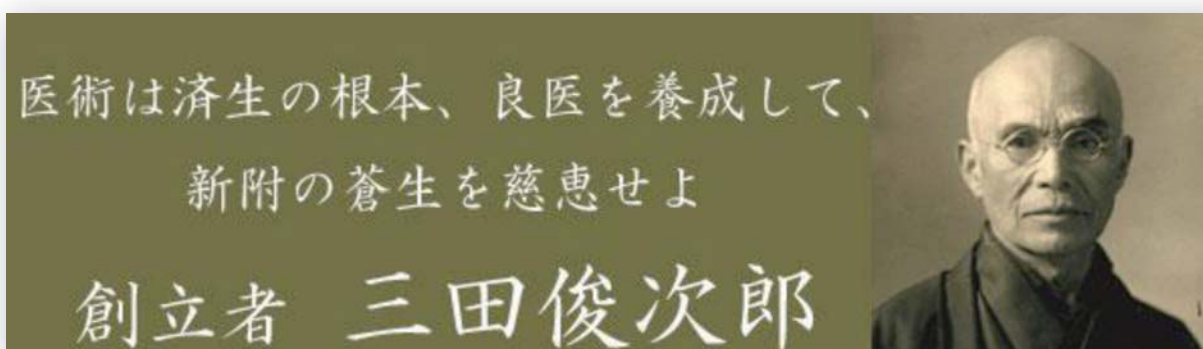
V 財務の概要

1. 事業活動収支	31
2. 資本収支	34
3. 平成29年度事業活動収支計算書	35
4. 平成29年度資金収支計算書	36
5. 貸借対照表	37
6. 医療収入内訳	38
7. 平成29年度事業活動収支構成比率	39
8. 平成29年度教育活動収支構成比率	40
9. 経年比較	41
10. 参考：学校法人会計の特徴について	48

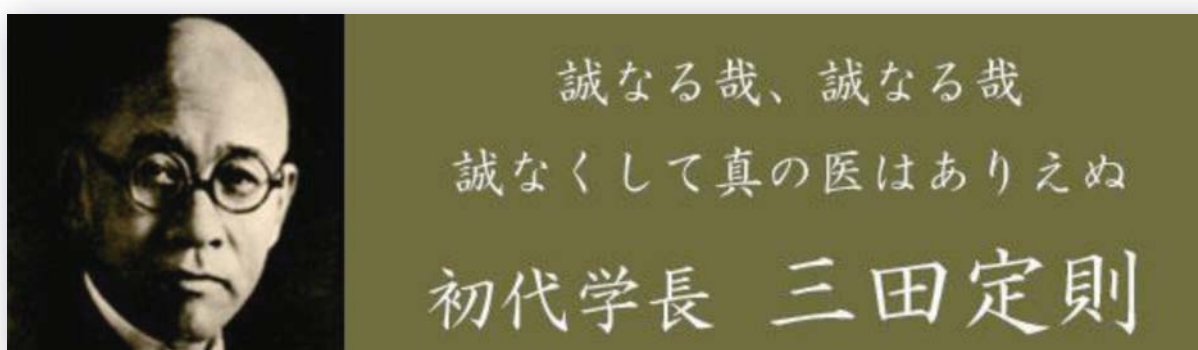
I 法人の概要

1. 建学の精神

本学の目的は、医学教育、歯学教育、薬学教育及び看護学教育を通じて誠の人間を育成するにある。すなわち、まず人としての教養を高め、十分な知識と技術とを修得させ、更に進んでは専門の学理を究め、実地の修練を積み、出でては力を厚生済民に尽くし、入っては真摯な学者として、斯道の進歩発展に貢献させること、これが本学の使命とする所である。【岩手医科大学学則 第1章・第1条】



西欧化の荒波が押し寄せる中、明治新政府の医療施策は定まらず、岩手県では医療機関が長期に亘り途絶える等、県民の医療は困窮を極めていました。これを憂いた三田俊次郎は、私財を投じて私立岩手病院を設立、同時に医師、看護婦、産婆の養成に努めました。自らは勤儉力行に徹する一方、幾多の社会福祉事業、育英事業を興し、生涯を弱者救済と人材育成に捧げました。



俊次郎の限りない人類愛を受け継ぎ、岩手医学専門学校第2代校長となった定則は、戦後の学制改革に際し陣頭指揮を執って大学昇格を果たし、初代学長に就任しました。温厚にして飾らず、誰に対しても敬と愛をもって接した定則は「医師たらんとする者は先ず人間であらねばならぬ」を持論とし、人類の理想に「誠」を掲げました。

俊次郎と定則の精神は、私立学校法改正に伴う学校法人岩手医科大学への組織変更の際に、新制岩手医科大学学則に高らかに謳われ、今日まで脈々と受け継がれています。

2. 法人の沿革

明治30年	私立岩手病院開院 医学講習所・産婆看護婦養成所併設	平成16年	岩手医科大学歯科衛生専門学校開校 岩手歯科技工専門学校を 岩手医科大学歯科技工専門学校に名称変更
明治34年	私立岩手医学校設立認可	平成17年	大学院医学研究科修士課程開設 附属病院に歯科医療センターを開設 (歯学部附属病院を統合)
大正15年	岩手病院診療棟(現一号館)竣工	平成19年	矢巾キャンパス第一次事業竣工 薬学部・共通教育センター開設
昭和3年	財団法人岩手医学専門学校設立認可	平成21年	附属病院に循環器医療センターを開設 (附属循環器医療センターを統合)
昭和22年	財団法人岩手医科大学に組織変更	平成22年	超高磁場先端MRI研究所竣工 附属PET・リニアック先端医療センター開設
昭和23年	医学部医学科開設	平成23年	矢巾キャンパス第二次事業竣工 医学部・歯学部基礎講座統合 共同研究部門を医歯薬総合研究所に改組
昭和26年	学校法人岩手医科大学に組織変更	平成24年	歯科技工専門学校・歯科衛生専門学校を統合し、 岩手医科大学医療専門学校へ名称変更
昭和27年	新制岩手医科大学発足	平成25年	附属病院ドクターヘリ基地ヘリポート竣工 大学院薬学研究科開設 災害時地域医療支援教育センター・ マルチメディア教育研究棟竣工
昭和30年	医学進学課程設置	平成26年	共通教育センターを全学教育推進機構に改組
昭和35年	大学院医学研究科博士課程開設	平成28年	岩手看護短期大学開設 矢巾キャンパスにエネルギーセンター竣工 附属病院にPET・リニアック先端医療センターを開設 (附属PET・リニアック先端医療センターを統合)
昭和40年	歯学部、教養部開設	平成29年	看護学部開設
昭和41年	岩手歯科技工士学校開設		
昭和42年	歯学部附属病院開院		
昭和47年	記念図書館竣工		
昭和51年	岩手歯科技工士学校を 岩手歯科技工専門学校に名称変更		
昭和55年	岩手県と共同で岩手県高次救急センター開設 [現 岩手県高度救命救急センター]		
昭和58年	大学院歯学研究科博士課程開設		
平成2年	サイクロトロンセンター開設		
平成5年	附属花巻温泉病院開院		
平成6年	岩手医科大学附属病院に特定機能病院の承認		
平成9年	創立六十周年記念館竣工 附属循環器医療センター開院		
平成12年	超高磁場MRI研究施設竣工 木の花会館竣工		

3. 設置する学校

(1) 岩手医科大学	大学院	医学研究科 歯学研究科 薬学研究科	医学部 歯学部 薬学部 看護学部	医学科 歯学科 薬学科 看護学科
(2) 岩手看護短期大学	看護学科	(平成29年度募集停止)		
(3) 岩手医科大学医療専門学校	歯科衛生専門課程	(3年制)		
	歯科技工専門課程	(2年制)		

4. 入学定員数・収容定員数・現員数（平成29年5月1日現在）

学 校	学部・学科等	入学定員数	収容定員数	現員数
①岩手医科大学	大学院医学研究科 博士課程	50名	200名	145名
	修士課程	10名	20名	11名
	大学院歯学研究科 博士課程	18名	72名	20名
	大学院薬学研究科 博士課程	3名	12名	13名
	修士課程	3名	6名	0名
	医学部 医学科	123名 編入学7名	768名	815名
	歯学部 歯学科	73名	440名	351名
	薬学部 薬学科	160名	960名	874名
看護学部 看護学科	90名	370名	95名	
②岩手看護短期大学	看護学科（平成29年度募集停止）	60名	180名	136名
	専攻科 地域看護学専攻	20名	20名	24名
	助産学専攻	15名	15名	15名
③岩手医科大学 医療専門学校	歯科衛生専門課程	40名	120名	99名
	歯科技工専門課程	25名	50名	21名

5. 理事会・評議員会の開催状況

理事会は定例を11回、評議員会は定例を2回、臨時を2回開催しました。

6. 役員等の概要

（1）役員等の定員数、現員数、氏名等（平成30年3月31日現在）

①理 事

定員数：7人以上13人以内 現員数：12人

理事長 小川 彰（常勤）

理 事 祖父江 憲治（常勤） 小林 誠一郎（常勤） 酒井 明夫（常勤）

三田 ひろみ（非常勤） 三田 義之（非常勤） 高橋 真裕（非常勤）

佐藤 洋一（常勤） 三浦 廣行（常勤） 名取 泰博（常勤）

嶋 森 好子（常勤） 杉 山 徹（常勤）

②監 事

定員数：2人以上3人以内 現員数：2人

小野寺 勲（非常勤） 池田 克典（非常勤）

I 法人の概要

③評議員

定員数：27人以上38人以内 現員数：30人

小川 彰	祖父江 憲 治	後藤 康 文	城 茂 治
三浦 廣 行	佐藤 洋 一	齊藤 和 好	河嶋 寛
佐々木 真 理	杉山 徹	名取 泰 博	松政 正 俊
野田 守	佐塚 泰 之	末安 民 生	三浦 幸 枝
吉田 達 朗	高橋 真 裕	三田 ひろみ	三田 義 之
小林 誠一郎	酒井 明 夫	高橋 耕	嶋森 好 子
伊藤 忠 一	菅野 耕 毅	菊池 進	藤原 哲 郎
佐藤 俊 一	二井 將 光		

(2) 役員等の異動

①理事長

(再任) 小川 彰 (平成30年2月26日付)

②理事

(新任)	嶋森 好 子	(寄附行為第7条第1項第5号理事)	平成29年4月1日付
(再任)	小林 誠一郎	(寄附行為第7条第1項第2号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	酒井 明 夫	(寄附行為第7条第1項第2号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	三田 ひろみ	(寄附行為第7条第1項第3号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	三田 義 之	(寄附行為第7条第1項第3号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	小川 彰	(寄附行為第7条第1項第4号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	高橋 真 裕	(寄附行為第7条第1項第5号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	三浦 廣 行	(寄附行為第7条第1項第5号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	佐藤 洋 一	(寄附行為第7条第1項第5号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	名取 泰 博	(寄附行為第7条第1項第5号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	嶋森 好 子	(寄附行為第7条第1項第5号理事)	平成30年2月23日付
(再任)	杉山 徹	(寄附行為第7条第1項第5号理事)	平成30年2月23日付

7. 諸規程の主な改正等

(1) 臨時職員就業規則の一部改正 (平成29年5月29日改正、平成29年6月1日施行)

臨時職員の処遇改善として特別休暇の一部を有給に変更することを趣旨とする一部改正

(2) 医療専門学校学納金減免規程及び岩手看護短期大学学納金減免規程の一部改正 (平成29年6月26日改正、平成29年7月1日施行)

岩手医科大学学納金減免規程との整合性を図ることを趣旨とする一部改正

(3) 組織規程等の一部改正 (平成29年6月26日改正、平成30年4月1日施行)

専門領域を明確化するため、「心血管・腎・内分泌内科分野」を「腎・高血圧内科分野」に、「糖尿病・代謝内科分野」を「糖尿病・内分泌内科分野」に変更し、診療科名称を「心血管・腎・内分泌内科」から

「腎・高血圧内科」に、「糖尿病・代謝内科」から「糖尿病・内分泌内科」に変更、関係分野の教員定員を変更することを趣旨とする一部改正

(4) 学則の一部改正（平成29年7月31日改正、平成30年4月1日施行）

入学後における進路選択の幅を広げるため転部入学制度を導入すること、新医師確保総合対策（岩手県地域枠）及び緊急医師確保対策（岩手県地域枠）に係る医学部定員増を平成31年度まで延長すること、薬学部の学生定員管理を適切に行うため入学定員及び収容定員を削減することを趣旨とする一部改正

(5) 職員の育児休業等に関する規程の一部改正（平成29年7月31日改正、平成29年10月1日施行）

育児休業の延長可能期間を変更することを趣旨とする一部改正

(6) 臨時職員就業規則の一部改正（平成29年9月25日改正、平成29年10月1日施行）

育児休業の延長可能期間を変更することを趣旨とする一部改正

(7) 組織規程の一部改正（平成29年10月30日改正、平成29年11月1日施行）

補助事業の終了に伴い、革新的医療機器開発支援センターを廃止することを趣旨とする一部改正

(8) 事務専決規程の一部改正（平成29年10月30日改正、平成30年4月1日施行）

学内理事以外の管理監督者の決裁権限を明文化することを趣旨とする一部改正

(9) 組織規程の一部改正（平成29年11月27日改正、平成29年12月1日施行）

医療安全学の教育、指導体制を強化するため、医療安全学講座を新設することを趣旨とする一部改正

(10) 組織規程の一部改正（平成29年11月27日改正、平成30年4月1日施行）

薬学部の教育システムを再構築し、学生への細やかな対応による学修能力の向上を図るため、薬学部の教員組織を改編すること、矢巾新附属病院移転に伴い、医学部高気圧環境医学科を廃止することを趣旨とする一部改正

(11) 組織規程の一部改正（平成29年11月27日改正、平成31年9月1日施行）

矢巾新附属病院移転に伴い、高気圧環境医学治療室を廃止することを趣旨とする一部改正

(12) 臨時職員就業規則の一部改正（平成30年1月29日改正、平成30年2月1日施行）

有期雇用者の無期転換権申入れへの対応に係る条文を追加することを趣旨とする一部改正

(13) 組織規程の一部改正（平成30年2月26日改正、平成30年4月1日施行）

創立120周年記念事業事務室を廃止すること、研究に関する事務を効率的に行うため、研究助成課にリエゾンセンター事務室を吸収させること、事務員の効率的運用を図るため、災害時地域医療支援教育センター事務室を矢巾キャンパス教務課に吸収させること、医務課の業務範囲が広いことから同課を病院企画課と病院総務課に分割すること、病院移転後の医事課を見据え、同課に高度救命救急センター事務室を吸収させることを趣旨とする一部改正

I 法人の概要

(14) 学則の一部改正（平成30年3月26日改正、平成30年4月1日施行）

全学部における授業科目等の変更を趣旨とする一部改正

(15) 組織規程等の一部改正（平成30年3月26日改正、平成30年4月1日施行）

医療安全管理及び附属病院移転準備の体制強化を図るため附属病院副院長を1名追加すること、臨床研究法の公布に伴い、治験管理センターを発展的に改組し、臨床研究支援センターを新設すること、口腔癌症例の診療窓口を一元化するため、耳鼻咽喉科・頭頸部外科から頭頸部外科を分離し、頭頸部外科医と歯科口腔外科医が協力して診療に当たる頭頸部腫瘍センターを新設すること、認知症患者への適切な医療の提供と多職種関与による医療の質の向上を図るため、認知症ケアチーム室を新設すること等を趣旨とする一部改正

(16) 就業規則の一部改正等（平成30年3月26日改正、平成30年4月1日施行）

専攻医を職員の定義から除くものとして定めること、育児時間又は産後回復不全に対応する勤務時間の短縮を午前2時間もしくは午後2時間の取得を可能とすること、給食業務、薬局業務、看護業務の遅出勤務及び歯科衛生業務の時差勤務等を規則に加えることを趣旨とする職員就業規則の一部改正。専攻医及び専門研修医の専門研修を専門研修運営委員会が掌管すること、専門研修医の病気休暇を有給とすること、職員就業規則に倣い解雇等に関する事項を新たに規定することを趣旨とする専門研修医就業規則の一部改正、並びに新専門医制度において研修を行う専攻医受入開始に伴い、専攻医就業規則の制定

8. 主な事業の概要

(1) 矢巾新附属病院新築工事の推進

平成 31 年の開院に向け、附属病院新築工事を推進するとともに、店舗や保育園等、周辺付属施設に係る配置計画の決定及び具体的な建築計画の検討を進め、平成 30 年 3 月には保育園の新築工事に着工しました。また、全体事業費の圧縮に向け、継続して事業内容及び事業計画を精査するとともに、更なる事業資金の確保等について関係機関との協議・調整を図りました。



矢巾新附属病院建築状況

(2) 内丸地区附属病院跡地活用に係る協議推進

将来的な内丸地区病院跡地の活用計画について、都市再開発に係る先進地事例視察や中心市街地活性化計画の事例検証、及びまちづくり・ILC等に関する勉強会を実施し、岩手県、盛岡市、盛岡商工会議所及び本学の四者による協議を継続して行いました。平成 30 年度以降も他施設の事例検証や地元町内会・商店街との意見交換会を開催するなど継続して取り組みを進めていきます。

(3) 創立 120 周年記念事業に係る総務広報・募金・史料整備

平成 29 年 4 月 20 日に迎えた本学創立 120 周年を盛大に祝うべく、岩手県民会館、盛岡グランドホテルにおいて創立 120 周年記念式典並びに祝賀会を挙行了しました。記念式典には 810 名、祝賀会には 636 名のご列席を賜り、盛会裏に幕を閉じました。同日には、本学が誇る 120 年の歴史を振り返るべく、関係機関、圭陵会会員をはじめとする、学内外の多くの皆様のご協力の下、「創立 120 周年記念誌～誠のあゆ

み、未来へつなぐ～」を発刊しました。募金事業においては、記念事業の動向を広く発信するとともに更なる支援の拡大を目的とした広報パンフレットの制作をはじめ、寄付者に対する顕彰制度の充実に努めました。さらに、記念事業の一環として、「健康」をテーマに本学が有する「医の力」、「知の力」を積極的に発信し、県民の健康に対する関心を高めるとともに、地域住民とのつながり、大学ブランドの強化を図る記念イベント「健康フェス 2017」を実施し、昨年、一昨年を上回る約 2,500 名の地域住民にご来場いただきました。

(4) 医療系総合大学としての教育改善

本学の理念に基づき、医・歯・薬・看護学部の学部間の垣根を取り払った学部横断型の教育を推進する組織として、平成 26 年度に全学教育推進機構を設置し、機構の中に教養教育を担う、教養教育センターを設置しました。機構及びセンターでは、多職種連携教育 (Interprofessional Education) を推進しており、低学年から高学年まで段階的に多職種連携の意義を理解できる体系的なカリキュラム (1 学年：多職種連携のためのアカデミックリテラシー、3 学年：チーム医療リテラシー、6 学年：3 学部合同学生セミナー) の企画・運営をしています。これと併せて、教育改善施策の一環として、教育改革・授業改革推進事業、教育施策の検討・立案に必要な情報の一元化・分析を目的とした教学 IR (Institutional Research) 事業を実施しています。また、教育に係る各種補助金への応募も行っており、平成 29 年度は私立大学等改革総合支援事業のタイプ 1 (教育の質的転換) に採択されました。

①医学部

事業計画どおり、学修成果向上に向けた対策 (卒業・進級試験の厳格化と補習) を施したにもかかわらず、CBT (Computer-Based Testing) 成績は向上しましたが国家試験の成績は芳しくありませんでした。これは、5～6 年次に留年した学生が、勉強量の割には学力が向上せず、ある程度のレベルまで達したとしても卒業が目的化していたため、卒業試験後の勉強の質と量が劣っていたためです。高学年での短期的対策では、学力向上は極めて難しいことが示された一方、下級生で行っている基礎学力向上の取り組みは C B T の結果を見る限り効果が出ています。

②歯学部

担当チューターによるきめ細やかな指導、全国公募模試等の分析に基づく全国水準を念頭に置いた特別補講、先進総合歯科外来での臨床例の自験等を実施しました。近年の歯科医師国家試験合格率の推移及び国家試験出題基準の変更を踏まえ、「必修試験」及び成績不振者に対する「選抜講義」を実施しました。新卒の国家試験合格率は 69.8% と前年度比で 6.8% 下げましたが、第 4 学年共用試験 (CBT) 成績の向上など明るい材料もあります。また、低学年からの「歯学教育支援システムモバイル版」演習を継続実施し自学自習を促進させるとともに、成績の維持、専門知識の振り返り、知識と技能の融合を目的に、第 5 学年で診療参加型臨床実習を実践する中で、歯科医学臨床に直結する内容の講義、試験を実施しました。

③薬学部

低学年から専門科目を履修するとともに、医歯薬看連携によるチーム医療教育の充実、実務家教員と基礎薬学系並びに医療薬学系の教員が協力する科目を編成するなど、高度な専門教育を設定することによって、臨床に秀でた薬剤師の養成を目指しています。

また、国家試験対策については、薬剤師国家試験問題の分析と対策を進め、教員による個別指導により「基礎力」と「考える力」を身につけるべく指導を継続し、通常講義のほか、補習や模擬試験も交えながら、出題領域全てに対応できるような対策を講じてきました。

第 103 回薬剤師国家試験は前年度を上回る結果となったものの、全体的に厳しい状況に置かれているこ

とに変わりはありません。次年度以降も、国家試験合格率の向上を目指すほか、教員の教育研究能力の向上も合わせ、更なる教育改革に取り組んでいきます。

(5) 「ひらめき☆ときめきサイエンス」による小・中・高校生を対象にした薬学の啓発

「ひらめき☆ときめきサイエンス」は、日本学術振興会が主催する小学校 5、6 年生、中学生、高校生に向けたプログラムであり、平成 29 年度も本プログラムによる補助金が採択されたことにより、県内の高校生 22 名に参加いただき、薬学への関心を高め、志願者の掘り起こしに努めることができました。

(6) 東講義実習棟 2 階マルチメディア教室備付ノートパソコンの計画的更新（5 か年計画）

マルチメディア教室には、医学部・歯学部・薬学部・看護学部の授業及び CBT 共用試験等で使用するノートパソコン 200 台を整備していますが、経年劣化による故障あるいは授業・試験等に対応困難な端末が増えたことにより 5 か年に渡る整備計画を立て、平成 29 年度はその初年度として 40 台のノートパソコンを整備しました。

(7) 看護学部における設置計画の着実な履行と教育研究活動の推進

平成 29 年 4 月に開設した看護学部では、文部科学省に申請した設置計画を着実に履行するとともに、学内外各機関との連携を密にとり、看護学部の基盤形成及び長期発展を目指し、各委員会・部会活動等を積極的に展開しました。

また、医療の現場に即した実践力を持った人材を多数育成すべく、医学部・歯学部・薬学部に加え附属病院を併設する医療系総合大学としての教育研究資源を最大限に活用し、総合的でバランスのとれた教育研究活動を推進しています。



看護学部実習の様子

(8) 看護学部開設に伴う機器備品の年次的段階整備

看護学部設置認可申請に基づき、平成 29 年度に計画した機器備品を着実に整備し、教育研究環境の充実を図りました。

(9) 看護学部の図書整備

看護学部設置計画に基づき、看護学部関連の図書・雑誌・データベース・電子資料を継続して購入し、完成年度における整備予定冊数のおよそ 80% を整備しました。また、電子資料を増やすことで、更なる利便性の向上を図りました。

(10) 就職ミスマッチの回避と内定率向上のための継続的な支援

薬剤師の多彩な活躍フィールドと業務内容への理解を深めてもらうため、学内外の講師による業種研究講演会を開催しました。また、学内企業研究セミナーを開催し、卒業生を含む企業関係者と本学学生との交流が得られ、盛況感あふれるものとなりました。盛岡新卒応援ハローワークのジョブサポーターやキャリア支援センター顧問との連携による個別面談も継続実施しました。薬学部第 6 期生の内定率は、前年度を僅かに上回りました。

(11) 全学部における教育改革・授業改革推進事業

教育改革・授業改革のための人材育成事業として、全学部教員を対象としたFD（ファカルティ・ディベロップメント）を開催しました。従来の職位別の開催形式から、職位を問わない形式別の「講習会」「ワークショップ」の区分へと変更し、より参加しやすい体制を整備しました。本年度は、本学の教育現状・方針、多職種連携に関する講習会等の全学部教員を対象に共通理解を深めるFDを実施しました。また、教員だけでなく職員を対象にSD（スタッフ・ディベロップメント）を実施し、内部質保証、教学マネジメント、大学の運営方針などをテーマとした講習会を実施しました。

(12) 教学IR（Institutional Research：学生情報一元化収集・解析）充実化事業

平成25～28年度卒業生の入学時から卒業時までの成績関連データを集約し、進級試験の成績、CBT成績等と卒業試験、国家試験の可否結果等との関連性について相関分析を実施しました。また、本学の学修支援の充実化を目的として、全学部全学年を対象に学修時間の実態や学修行動・学修成果を把握するための学修支援アンケート調査を実施し、本学学生の傾向分析を行いました。

(13) 図書館システムの更新

図書の発注・受入から利用者への貸出までの一貫した業務をシームレスに担う図書館システムを更新し、平成29年5月から稼動しました。これによりレスポンスが向上し、利用者にとっても快適にサービスを受けられる環境を整備しました。また、旧システムで課題となっていたセキュリティ面が強化されました。およそ50万件のデータも正常に移行させ、安定したサービスの実施を図っています。

(14) 和漢古書整理

岩手医科大学・草創期からの歴史を垣間見ることができる和漢古書のうち未整理の一部のものについて、更なる破損・汚損を防ぎ永続的に保管するため、中性紙保管箱（四方帙）による管理を実施しました。今後も適切に保管していくとともに、目録データベースへの登録を進め、「巖手醫學文庫」を整備することで利用に供していきます。

(15) 学術メールサーバの更新

学術メールシステムは平成20年に購入したサーバで運用を行っていましたが、ハードウェア故障による障害が発生したことから、平成29年度にメールサーバを更新し、保守体制を強化しました。また、教員の利便性向上のため、学外からメール送受信ができる仕様に変更し、スマートフォンにも対応可能なシステムを整備しました。

◆請負業者：ユニアデックス㈱

◆事業費：6,458,400円（税込）

(16) 岩手看護短期大学の国家試験合格率の高位維持

看護師・保健師・助産師国家試験対策として、習熟度確認テストや国家試験模試を定期的実施し、学生自身に理解度の不足している分野や課題を把握させ、弱点を克服させました。また、国家試験対策授業やクラス担任を中心とした個別指導、低学力学生への再試験を実施し、新卒者の国家試験合格率は全国平均を上回る結果となりましたが、既卒者への対応が今後の課題となりました。

I 法人の概要

(17) 岩手看護短期大学図書館の管理運営

平成 31 年度の閉校に向けて、借用蔵書・機器備品の所蔵点検を実施し、適切に管理されていることを確認しました。また、在学生・専攻科生が使用する資料の整備を図るとともに、閉校に向けてのスケジュール案を策定し、管理状況の見直しを検討しました。

(18) 医療専門学校の入学生の確保

業者による進学相談会への参加、各種広報媒体への出稿による広報、本校ホームページの機能及び内容の充実により受験生の掘り起こしを図りました。また、平成 29 年度高校訪問活動において、昨年度より訪問高校数を増やし県内外 96 校の高校を訪問しました。平成 29 年度中にオープンキャンパスを 8 回開催し、昨年度と同等の参加者が来校しました。入学者数は、両学科とも定員を下回りました。

(19) 医療専門学校の国家試験合格率の高位維持

歯科衛生学科では、1 年間を通じた模擬試験の実施、国家試験対策補習講義及び個別補習等によりきめ細やかな対策を行いました。歯科技工学科では、過去問題演習、実技指導等を反復して行い、国家試験に備えました。両学科とも、教員が国家試験直前までマンツーマンで指導し、学生の学力向上に努めました。平成 29 年度国家試験において、歯科衛生学科は合格率 100%を達成しました。歯科技工学科は 13 名が受験し、9 名が合格しました。

(20) 私立大学研究ブランディング事業「医歯薬連携による全身疾患としての血管病の地域還元型学際的研究拠点」

平成 29 年度、学長のリーダーシップの下、大学の特色ある研究を基軸として全学的な独自色を大きく打ち出す取り組みを行う大学を支援する「文部科学省 私立大学研究ブランディング事業」に、「医歯薬連携による全身疾患としての血管病の地域還元型学際的研究拠点」として応募し、全国 188 申請の中から支援対象として選定されました。

北東北に多い心血管疾患・脳卒中・腎不全の原因である血管病（動脈硬化・血管炎症・小血管病）に関する学際的研究体制、具体的には、プロジェクト推進委員会の下、テーマごとに医・歯・薬学部連携による講座横断的な研究チームを編成することによって、研究拠点形成への取り組みを始めました。

また、本テーマの研究において疾患バイオマーカーの探索や創薬研究における高次構造解析などを進めるため、最新鋭の 500MHz 高分解能核磁気共鳴装置を医歯薬総合研究所に整備しました。

本事業は、平成 33 年度まで取り組みます。

(21) 岩手県委託事業 災害時実践力強化事業

自然災害、大規模事故等の発生により要救助者や避難者が大量に発生した場合、医療従事者、救助関係者、行政職員の密な連携と強い実践力が必要とされるため、災害医療コーディネーター養成研修、岩手 DMAT 隊員養成研修のほか、災害保健医療従事者研修等を開催し、個人スキルアップの研修だけではなく、コーディネーターや DMAT の役割を理解し、他機関他職種との連携を強化する内容の研修を実施しました。



岩手 DMAT 隊員養成研修

(22) 岩手県こころのケアセンター運営事業

沿岸自治体や医療機関等の関係機関と連携を図り、被災住民や自治体職員への個別支援をはじめ、講演会等の人材育成・普及啓発活動などを中心に活動を行いました。発災から7年が経過し被災地のニーズが多様化・個別化する中で、個々に寄り添った対応を意識して事業を展開しました。

(23) いわてこどもケアセンター運営事業

東日本大震災津波に被災した子供に対するこころのケアを中長期的、安定的に行うため、岩手県から事業委託を受け、拠点施設となる「いわてこどもケアセンター」を矢巾キャンパスマルチメディア教育研究棟1階に設置し活動しています。沿岸地域と連携した専門的・継続的なケアに取り組み、平成29年度の延患者数は7,663名でした。

(24) 岩手県ドクターヘリ運航事業

平成24年5月8日運航開始以降、平成29年度においては、現場救急269件、転院搬送63件に対応しました。現場救急に当たっては、フライトドクター、フライトナースによる速やかな治療開始と短時間の搬送による救命率の向上を図りました。一方、転院搬送においては、紹介元医療機関の医師の付添いが不要であるため、医師の負担軽減に繋がりました。また、平成26年10月1日から本運航となった北東北三県ドクターヘリの広域連携では、運航回数も増えており、県境を越えた救急医療に重要な役割を果たしています。

(25) 東北メディカル・メガバンク計画

地域住民コホート研究では、詳細2次調査を開始し目標6千人の協力を達成しました。また、健康調査の結果回付、久慈医療圏地域医療情報ネットワークへ健康調査結果の提供、自治体対象の結果説明会の開催、各種講演を実施する等、東日本大震災被災自治体の健康づくり施策を支援しました。追跡調査は、調査票調査、疾患発症情報調査、医療情報収集等を実施しました。バイオバンク構築においては、試料・情報の分譲対象を拡大し外部研究機関への分譲を行いました。また、ゲノム・オミックス解析研究、遺伝情報回付に関する研究を継続し、次世代医療の実現に向けて取り組みました。

(26) DPC制度の内容に沿った施策

機能評価係数Iの対象項目のうち、病棟薬剤業務実施加算と看護職員夜間配置加算の算定を開始しました。また、検体検査判断料国際基準検査管理加算については、国際認証(ISO15189)の取得のための準備を開始しました。医師事務作業補助体制加算については、引き続き医師負担軽減策として取り組みを進めます。

(27) 紹介患者と救急患者の増加策の実施と効率的な病床運用**①紹介患者の増加**

紹介用電話を受け付ける「コールセンター」を設置しました。現在は月平均170件程度まで利用が増加しています。また、診療予約システムは、利用クリニックが増加したことに対応するため、対象診療科を22診療科に拡大しました。今後も引き続き利用クリニックの拡大に努めます。

②救急患者の増加

総合診療科のあり方について検討を重ね、平成30年度から診療開始することとし、経過観察入院を適

切に行う体制の整備を行いました。今後も引き続き、救急患者を円滑かつ安全に収容する取り組みを進めます。

③効率的な病床運用

ベッドコントロールにより病床の効率的な利用に努めましたが、平均在院日数の短縮に伴い病床稼働率の目標を達成できませんでした。今後も引き続き効率的な病床利用に努めます。

(28) 電子カルテシステムの更新

電子カルテシステムを更新しました。

◆請負業者：富士通㈱

◆事業費：797,398,857 円（税込）

(29) 電子カルテ部門システムの更新

老朽化に伴い、電子カルテと連携している放射線システム、病理診断システム、栄養管理システム、病歴管理システムを更新しました。放射線システムは従来複数のシステムで運用していましたが、統合化を推進し、画像情報の一元管理が可能となりました。また、病理診断システムは岩手県の補助を受けて構築し、県内の医療機関とシームレスに連携することで、専門医が何処に居ても病理診断を支援できる環境を構築しました。

◆請負業者：P S P ㈱ほか

◆総事業費：415,603,982 円（税込）

(30) 部門システム仮想化基盤の導入

附属病院の部門システムは、院内各部署にサーバが分散設置されておりましたが、サーバ設置場所の省スペース化、電源や空調等のインフラ整備費用の削減、CPU やメモリ等のリソース有効活用、耐障害性の向上を目的として、複数のサーバ機器を集約する仮想化基盤を整備しました。平成 29 年度は 60 台分のサーバを集約し、コストの圧縮に努めました。

◆請負業者：ユニアデックス㈱

◆事業費：323,784,000 円（税込）

(31) 附属病院移転計画の推進

各委員会やワーキンググループにおいて、移転計画の検討を進めました。今後も課題の解決に向け、関係者が協力して取り組むこととしています。

(32) 事業継続計画（BCP）の策定検討

事業継続計画（BCP）を策定しました。今後は実効性を高めるため、内容の見直しと必要な訓練の実施に取り組めます。

(33) 歯科診療データ分析による医療収入の増収対策

歯科医師の稼働実績を個人別に検証し、増収対策を検討しました。今後、診療報酬の知識向上並びに対策の実践として外部有識者等を招聘し、定期的な研修会を開催することにより更なる増収に努めます。また、周術期医療や口腔ケアの必要度が高く医科との連携が必須となっており、歯科医師・歯科衛生士等

の「口腔ケアサポートチーム」活動を強化します。

(34) 高濃度 PCB を含む蛍光灯安定器廃棄処分計画

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき、高濃度 PCB を含む蛍光灯安定器の適正な管理及び処理を行うことが義務付けられています。本学では、平成 28 年度から 3 年計画で廃棄処理の実施を進めており、平成 29 年度は第 2 回目の廃棄処理を実施しました。

- ◆運搬業者：日本通運㈱
- ◆処理業者：中間貯蔵・環境安全事業株式会社（北海道 PCB 処理事業所）
- ◆費用：42,621,120 円（運搬：648,000 円 処理：41,973,120 円）（税込）

(35) 1号アパートの解体

1号アパートは、竣工後 52 年が経過し、経年劣化による建物崩落や重大事故発生の危険性が高まっていたため、解体しました。また、解体跡地は、駐車場として有効活用するため、㈱こずかたサービスに貸与しました。

- ◆請負業者：宮城建設㈱
- ◆工期：平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日
- ◆事業費：41,580,000 円（税込）

(36) 循環器医療センター中央監視装置更新工事

設置後 19 年が経過し経年劣化による不具合が頻発していたことから更新工事を実施しました。更新機は、附属病院移転後の計画に対応するため、従前の西病棟地下中央監視室ではなく循環器医療センターに設置しました。

- ◆請負業者：アズビル㈱
- ◆工期：平成 29 年 8 月 8 日～平成 30 年 1 月 31 日
- ◆事業費：21,060,000 円（税込）

(37) 花巻温泉病院給湯設備更新工事

既設給湯設備は設置後 44 年が経過し、貯湯タンク内部に腐食が多数確認され延命不可能な漏洩を確認したことから更新しました。当該工事においては、安価で施工性に優れたユニット型を採用しました。

- ◆請負業者：㈱朝日工業社
- ◆工期：平成 29 年 1 月 28 日～平成 29 年 6 月 30 日
- ◆事業費：6,933,600 円（税込）

(38) 図書館冷凍機更新工事

設置後 44 年が経過し主要保守部品が無く、平成 29 年 9 月に重故障が発生し復旧不可となりました。病院移転後も継続使用を計画していることから更新しました。

- ◆請負業者：㈱朝日工業社・㈱興和電設
- ◆工期：平成 29 年 1 月 12 日～平成 29 年 7 月 31 日
- ◆事業費：11,286,000 円（税込）

(39) 矢巾分館図書落下防止対策

災害時における図書落下から学生の生命を守るというリスクマネジメントの観点から、高書架の棚板については傾斜スライド棚への交換を進めてきました。平成 29 年度は、高書架最上段の棚板 151 段を交換したことで、最上段全 530 段からの落下リスクが軽減されました。平成 30 年度からは、学生の更なる増加も鑑みるとともに、費用負担削減の点も考慮し、上 2 段目の棚板（506 段）に着手していきます。

9. 主な行事等

【平成 29 年】

- 4 月 1 日 看護学部看護学科開設、名誉教授称号授与式（記念館 10 階会議室）
新入職員等辞令交付式（歯学部 4 階講堂ほか）
- 4 月 3 日 歯学部学業奨励奨学金表彰【2～5 学年】（内丸・矢巾キャンパス）
※3 月 30 日に 6 学年の表彰を実施（内丸キャンパス）
- 4 月 7 日 医療専門学校入学式（歯学部 4 階講堂）（歯科技工学科 8 名、歯科衛生学科 39 名）
医療専門学校父母会総会（歯科技工学科：歯学部 4 階会議室、歯科衛生学科：歯学部 4 階第 2 講義室）
- 4 月 8 日 医・歯・薬 3 学部合同学生セミナー（矢巾キャンパス）
- 4 月 10 日 岩手医科大学・岩手看護短期大学 合同入学式（岩手県民会館）

【岩手医科大学】

（大学院 医学研究科博士課程 36 名、修士課程 7 名、

歯学研究科博士課程 4 名、薬学研究科博士課程 2 名）

（学 部 医学部 123 名、歯学部 42 名、薬学部 104 名、看護学部 95 名、

医学部編入学生 7 名、歯学部編入学生 3 名）

父兄会総会（岩手県民会館）

【岩手看護短期大学】

（専攻科地域看護学専攻 24 名、専攻科助産学専攻 15 名）

岩手看護短期大学後援会（岩手県民会館 4 階第 2 会議室）

- 4 月 17 日 第 13 回医学教育講演会（記念館 10 階会議室）
歯学部 FD 第 1 回教育研修会（歯学部 4 階第 2 講義室）
- 4 月 20 日 創立 120 周年記念式典（岩手県民会館）、創立 120 周年記念祝賀会（盛岡グランドホテル）
- 4 月 22 日 歯学部 FD CBT 問題作成にかかる FD 講習会（歯学部 4 階第 2 講義室他）
- 4 月 28 日 薬学部 5 学年白衣授与式（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 5 月 12 日 第 11 回附属病院移転跡地活用検討に係る四者事務連絡会（記念館 10 階同窓会室）
- 5 月 16 日 永年勤続者表彰式（歯学部 4 階講堂）（勤続 30 年 15 名、勤続 20 年 74 名）
- 5 月 27 日 医療専門学校第 1 回オープンキャンパス、入院患者を対象とした外来コンサート（外来待合ロビー）
- 6 月 1 日 高度看護研修センター認定看護師教育課程開講式（記念館 10 階会議室）
- 6 月 3 日 第 45 回白寿会総会（岩手県産業会館 7 階大ホール）
- 6 月 9 日 歯と口の健康週間「ウェルかむ 2017」（歯科医療センター）
- 6 月 13 日、15 日 薬学部学業奨励奨学金奨学生表彰式【2～4、6 学年】（矢巾キャンパス）
- 6 月 16 日 父兄懇談会【医学部・歯学部 4～6 学年】（盛岡グランドホテル）



創立 120 周年記念式典

- 6月24日 第80回解剖体慰霊祭（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
医療専門学校第2回オープンキャンパス
- 6月26日 体育大会壮行会（矢巾キャンパス体育館）
- 6月27日 第1回薬学部教育研修会（矢巾キャンパス東2-C講義室）
- 7月1日 医療専門学校第3回オープンキャンパス
- 7月7日～8日 全学教育推進機構第1回FDワークショップ（雫石プリンスホテル）
- 7月8日 父兄懇談会【薬学部4～6学年】（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
薬学部卒業研究発表会【6学年】（矢巾キャンパス多目的ラウンジ）
- 7月19日 第30回医学教育ワークショップ（記念館9階2番講義室）
- 7月22日 岩手看護短期大学第1回公開講座（岩手看護短期大学アゼリアホール）
医療専門学校第4回オープンキャンパス
- 7月29日 岩手看護短期大学専攻科オープンキャンパス（岩手看護短期大学レクチャーホール）
- 7月29日～30日 岩手医科大学オープンキャンパス2017（矢巾キャンパス）
- 7月31日、8月9日 第2回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 8月1日～3日 第38回岩手医科大学市民公開講座（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 8月4日 歯学部FD（歯学部4階第1講義室）
- 8月5日 ひらめき☆ときめきサイエンス（矢巾キャンパス）
- 8月19日 医療専門学校第5回オープンキャンパス
- 8月23日 第1回看護学部FDワークショップ（矢巾キャンパスマルチ4-A講義室）
- 8月23日～26日 第5回日本災害医療ロジスティクス研修（災害時地域医療支援教育センターほか）
- 8月26日 大学院歯学研究科前期入学試験
- 8月27日 南東北地区父兄懇談会【医学部・歯学部2～6学年】（仙台市江陽グランドホテル）
- 8月28日 薬学部学業奨励奨学金奨学生表彰式【5学年】（矢巾キャンパス）
- 9月1日 高度看護研修センター創傷管理関連特定行為教育課程開講式（記念館10階会議室）
- 9月2日 アイバンク街頭PR（イオン盛岡南SC）
- 9月9日 健康フェス2017（矢巾キャンパス）
- 9月12日 岩手医科大学 秋季卒業式（矢巾キャンパス大堀記念講堂）（薬学部 31名）
- 9月15日 第14回医学教育講演会（記念館8階研修室）
- 9月19日 全学教育推進機構第1回SD講習会（記念館9階2番講義室）
- 9月29日 全学教育推進機構第2回SD講習会（矢巾キャンパス大会議室）
- 10月2日 医療専門学校歯科衛生学科ネームプレート交付式（歯学部4階講堂）
- 10月7日 大学院薬学研究科前期入学試験、医療専門学校第6回オープンキャンパス
- 10月26日 第50回動物慰霊祭（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 10月28日 第60回岩手恵眼会総会（歯学部4階講堂）、医療専門学校推薦入学試験・社会人1期入学試験
- 10月28日～29日 医大祭（矢巾キャンパス）
- 11月4日 父兄懇談会【薬学部1～3学年、看護学部1学年】（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 11月9日 ボイラー安全祈願祭（西病棟地下1階ボイラー室）
- 11月10日 父兄懇談会【医学部・歯学部1～3学年】（盛岡グランドホテル）
- 11月11日 歯学部・看護学部推薦入学試験、歯学部前期編入学試験



第38回市民公開講座



健康フェス2017

I 法人の概要

- 11月14日 災害看護研修（記念館8階研修室）
- 11月16日 岩手看護短期大学戴灯式（岩手看護短期大学レクチャーホール）
第13回大学院医学研究科医学教育FD（記念館9階2番講義室）
- 11月17日 第12回大学院医学研究科医学教育FD（記念館9階2番講義室）
- 11月24日 大学院医学研究科入学試験【第1回】、岩手看護短期大学専攻科推薦入学試験
- 11月24日～25日 全学教育推進機構第2回FDワークショップ（雫石プリンスホテル）
- 11月25日 歯学部FD 第2回教育研修会（歯学部4階第2講義室）
岩手看護短期大学第2回公開講座（岩手看護短期大学アゼリアホール）
- 12月2日 入院患者さんを対象としたクリスマスコンサート（外来待合ロビー）
医療専門学校第7回オープンキャンパス
- 12月3日 災害医療コーディネーター養成研修（災害時地域医療支援教育センター）
- 12月5日 学友会クラブ活動報告会（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 12月9日 医学部・薬学部推薦入学試験
- 12月25日 医療専門学校一般1期・社会人2期入学試験
- 12月25日～26日 高大連携ウィンターセッション（内丸・矢巾キャンパス）
- 12月27日 第12回附属病院移転跡地活用検討に係る四者事務連絡会（記念館10階同窓会室）

【平成30年】

- 1月4日 新年祝賀式（記念館8階研修室）
- 1月5日 岩手看護短期大学専攻科一般一次入学試験
- 1月12日 教養教育センター教育研修会（矢巾キャンパス西1-A講義室）
- 1月17日 医学部一般一次入学試験
- 1月25日 高度看護研修センター認定看護師教育課程修了式（記念館10階会議室）
- 1月26日 歯学部・薬学部一般前期入学試験、歯学部センター利用前期入学試験
- 1月26日～27日 医学部一般二次入学試験
- 1月27日 医療専門学校一般2期・社会人3期入学試験
- 2月1日 第2回看護学部FDワークショップ（矢巾キャンパスマルチ4-A講義室）
- 2月6日 看護学部一般前期入学試験
- 2月9日 大学院歯学研究科中期入学試験
- 2月15日 医学部学士編入学一次試験
- 2月15日～16日 岩手DMAT隊員養成研修（災害時地域医療支援教育センター）
- 2月19日 第4回cMRI2公開シンポジウム（記念館10階会議室）
- 2月21日 第13回附属病院移転跡地活用検討に係る四者事務連絡会（記念館10階同窓会室）
- 2月22日 第3回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス西1-H講義室）
- 2月23日 医学部学士編入学二次試験、大学院医学研究科入学試験【第2回】
- 2月24日 医療専門学校一般3期・社会人4期入学試験
- 2月27日 定年退職教授による最終講義（歯学部4階講堂）
（中村元行教授、谷田達男教授、杉山徹教授、小豆嶋正典教授、名取泰博教授）
- 3月2日 第4回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス東2-E講義室）
岩手看護短期大学専攻科一般二次入学試験



第4回cMRI2公開シンポジウム

- 3月 3日 大学院薬学研究科後期入学試験、企業研究セミナー（矢巾キャンパス多目的ラウンジ）
第5回薬学部教員研修会（矢巾キャンパス大堀記念講堂）
- 3月 8日 歯学部・薬学部・看護学部一般後期入学試験、歯学部センター利用後期入学試験、歯学部後期編入学試験
- 3月13日 医療専門学校卒業式（歯学部4階講堂）（歯科技工学科 13名、歯科衛生学科 28名）
- 3月15日 岩手医科大学・岩手看護短期大学 合同卒業式（盛岡市民文化ホール）
- 【岩手医科大学】
（大学院 医学研究科博士課程 2名、修士課程 3名、
歯学研究科博士課程 9名、薬学研究科博士課程 4名）
（学部 医学部 132名、歯学部 43名、薬学部 82名）
- 【岩手看護短期大学】
（看護学科 71名、専攻科地域看護学専攻 24名、
専攻科助産学専攻 15名）
- 3月22日 歯学部FD 第3回教育研修会（歯学部4階第1講義室）
医療専門学校一般4期・社会人5期入学試験
- 3月24日 大学院歯学研究科後期入学試験、医療専門学校第8回オープンキャンパス
医療専門学校（歯科技工学科）父母懇談会（医療専門学校第2講義室）
- 3月28日 第3回附属病院跡地活用検討会議（記念館10階会議室）
- 3月30日 定年退職者等辞令交付式（記念館8階研修室）



岩手医科大学・岩手看護短期大学
合同卒業式

10. 土地の増減

[増加]	1	土地の分筆に伴う面積の増加	0.01 m ²	0 円
------	---	---------------	---------------------	-----

11. 建物等の増減

(1) 建物			22,818,748 円減
[増加]	1	東研究棟1階NMR研究室(107号)整備工事	3,056,143 円
	2	緑が丘グラウンド倉庫新設工事	1,115,819 円
[減少]	1	職員1号アパート解体工事	26,990,710 円
(2) 建物附属設備			57,082,375 円増
[主な増加]	1	60周年記念館・循環器医療センター中央監視装置更新工事	20,939,283 円
	2	附属図書館冷凍機更新工事	10,796,800 円
	3	電力量計設置工事	5,778,000 円
	4	花巻温泉病院給湯設備更新工事	4,200,285 円
	5	岩手情報ハイウェイ VLAN ネットワーク工事	4,104,000 円
[減少]	1	職員1号アパート解体工事	180,239 円
(3) 構築物			22,680,000 円増
[増加]	1	高圧・弱電幹線ケーブル敷設工事	22,680,000 円

12. 取得した主な機器備品

(1) 医学部	243,579,729円	12 医薬品総合データベース	1式
1 高分解能核磁気共鳴装置	1式	13 脳波計	1式
2 サテライト文書管理システム	1式	14 リファレンス線量計	1式
3 レセプトデータ分析システム	1式	15 血液浄化装置	1式
4 図書館システム サーバ	1式	16 セントラルモニタ	2式
5 眼科用レーザー光凝固装置	1式	17 保育器 デュアルインキュビ	1式
6 本部地区メールサーバ	1式	18 ダブルバルーン内視鏡	1式
7 ハンフリーフィールドアナライザ	1式	19 高周波手術装置	2式
8 QuantStudio 3D デジタルPCR システム	1式	20 抗がん剤調整支援システム	1式
9 内臓脂肪測定装置	1式	21 紫外線治療器 セラビーム	1式
10 超音波骨量測定装置	1式	22 MRI造影剤注入装置	2式
11 ワイヤレス筋電システム 一式	1式	23 凍結組織切片作製装置	1式
12 陰陽圧飼育ラック	1式	24 コールセンター着呼管理システム	1式
他		25 病理カンファレンスシステム	1式
(2) 歯学部	58,136,966円	26 経皮血中ガス分圧モニタ	1式
1 オールインワン蛍光顕微鏡	1式	27 炭酸ガスレーザー手術装置	1式
2 デジタル口内法撮影システム	1式	他	
3 歯学部講堂 音響機器	1式	(7) 歯科医療センター	15,477,588円
4 コンテンツ作成マシン 3eRecIII-W	1式	1 無影灯・カメラシステム	1式
他		2 K7 エバリュエーションシステムEX	1式
(3) 薬学部	17,589,571円	他	
1 2次元レーザー血流計	1式	(8) 循環器医療センター	215,359,020円
2 卓上型超遠心機 Optima MAX-TL	1式	1 GE製1.5T MRI装置	1式
3 2チャンネル溶出位置制御精製クロマトグラフシステム	1式	2 造影剤注入装置 DUAL SHOT GX7	1式
他		3 超音波手術器 CUSA Excel Plus	1式
(4) 看護学部	44,492,420円	4 血液脈波検査装置 一式	1式
1 分娩台 マミージョイ LDR	2式	他	
2 インファウオーマ i	1式	(9) 岩手県高度救命救急センター	74,283,934円
他		1 EVIS LUCERA ELITE ビデオシステムセンター	1式
(5) 教養教育センター	1,739,664円	2 外科用X線Cアーム装置	1式
1 顕微鏡用 デジタルカメラ デスクトップ端末	1式	3 脳外科マイクロサージェリー手術台	1式
他		4 セントラルモニタ	1式
(6) 附属病院(医科)	1,773,629,397円	5 ベッドサイドモニタ	1式
1 電子カルテシステム	1式	6 高周波手術装置	1式
2 仮想化基盤システム	1式	他	
3 統合医用画像システム	1式	(10) 附属花巻温泉病院	24,737,789円
4 体外式結石破碎装置 モデュリス	1式	1 内視鏡システム EVIS LUCERA ELITE	1式
5 病理業務支援システム	1式	2 VISERA ELITE ビデオシステム	1式
6 日立製3.0T MRI装置	1式	他	
7 脳神経外科手術用ナビゲーションシステム	1式	(11) 医療専門学校	129,600円
8 栄養管理システム 一式	1式	1 ジェットプラストII	1式
9 病歴システム 一式	1式	(12) 法人	5,979,484円
10 超音波診断装置	6式	1 本部地区学術ネットワークディストリビューションスイッチ	1式
11 Web処方チェックシステム	1式	他	

総額2,475,135,162円の機器備品を取得しました。

13. 国庫補助金および地方公共団体等からの補助金等

(単位:円)

(1) 私立大学経常費補助金	1,843,590,000
1 私立大学等経常費補助金(日本私立学校振興・共済事業団)	1,843,590,000
(2) その他の国庫補助金	546,100,000
1 医療研究開発推進事業費補助金(国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED))	506,070,000
2 大学改革推進等補助金(課題解決型高度医療人材養成プログラム)(文部科学省)	3,700,000
3 大学改革推進等補助金(課題解決型高度医療人材養成プログラム)(文部科学省)	300,000
4 臨床研修費等補助金(歯科医師)(厚生労働省)	20,570,000
5 臨床研修費等補助金(医師)(厚生労働省)	13,940,000
6 医療関係者研修費等補助金(看護師の特定行為に係る研修事業)(厚生労働省)	770,000
7 自殺未遂者再企図防止事業費補助金(厚生労働省)	750,000
(3) 地方公共団体補助金	957,310,000
1 高度救命救急センター運営費補助金(岩手県)	256,190,000
2 岩手県ドクターヘリ運航事業補助金(岩手県)	247,240,000
3 医学部地域枠に係る教育研究費(岩手県)	225,000,000
4 医療局医学教育研究助成金(岩手県)	60,000,000
5 周産期母子医療センター運営事業費補助金(岩手県)	44,080,000
6 地域医療研究費補助金(岩手県)	20,000,000
7 がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金(岩手県)	19,270,000
8 地域自殺対策強化事業費補助金(岩手県)	10,120,000
9 災害医療人材育成緊急強化事業費補助金(岩手県)	5,000,000
10 院内保育所運営事業費補助金(岩手県)	3,220,000
11 認定看護師育成支援事業費補助金(岩手県)	2,760,000
12 私立専修学校運営費補助金(岩手県)	2,590,000
13 産科医等確保支援事業補助金(岩手県)	2,310,000
14 新人看護職員研修事業費補助金(岩手県)	1,890,000
15 女性医師就労環境改善事業補助金(岩手県)	1,780,000
16 私立学校被災児童生徒等就学支援事業補助金(岩手県)	1,630,000
17 周産期電子カルテ運用事業費補助金(岩手県)	1,440,000
18 認定看護師養成研修事業費補助金(岩手県)	1,180,000
19 新生児医療担当医師確保支援事業費補助金(岩手県)	1,030,000
20 防災訓練等参加支援事業費補助金(岩手県)	860,000
21 病院群輪番制病院運営費補助金(盛岡市)	7,090,000
22 小児救急医療支援事業補助金(盛岡市)	5,720,000
23 公的病院等運営事業補助金(救急医療事業)(盛岡市)	3,630,000
24 公的病院等運営事業補助金(小児医療事業)(盛岡市)	3,520,000
25 小児救急医療受入態勢整備事業補助金(盛岡市)	2,110,000

I 法人の概要

26	公的病院等運営事業補助金(小児救急医療事業)(盛岡市)	960,000
27	救急医療確保支援事業補助金(花巻市)	20,000,000
28	病院群輪番制病院運営費補助金(花巻)(花巻市)	5,640,000
29	八幡平市国民健康保険安代、田山診療所研究助成金(八幡平市)	1,000,000
30	公開講座運営費補助金(矢巾町)	50,000
(4) 学術研究振興資金		1,700,000
1	学術研究振興資金(日本私立学校振興・共済事業団)	1,700,000
(5) 受託事業収入(公的機関受託収入)		645,670,000
1	岩手県こころのケアセンター等設置運営業務委託費(岩手県)	409,960,000
2	いわてこどもケアセンター等設置運営業務委託費(岩手県)	133,860,000
3	精神科救急医療施設常時対応施設事業委託費(岩手県)	16,540,000
4	精神科救急医療施設(身体合併対応施設事業)委託費(岩手県)	12,620,000
5	岩手県周産期救急搬送コーディネータ事業委託費(岩手県)	11,200,000
6	岩手県地域医療支援センター業務委託費(岩手県)	10,220,000
7	岩手県肝疾患相談センター運営事業委託費(岩手県)	7,760,000
8	岩手県基幹型認知症疾患医療センター運営事業委託費(岩手県)	7,240,000
9	岩手県難病医療連絡協議会設置事業委託費(岩手県)	6,770,000
10	岩手県心身障がい者(児)歯科診療事業委託費(岩手県)	6,710,000
11	不妊専門相談センター事業委託費(岩手県)	5,830,000
12	災害時実践力強化事業委託費(岩手県)	4,890,000
13	小児医療遠隔支援業務委託費(岩手県)	4,440,000
14	岩手県若年性認知症支援コーディネータ設置事業委託費(岩手県)	3,710,000
15	岩手県予防接種センター機能推進事業委託費(岩手県)	2,040,000
16	周産期医療関係者育成研修事業委託費(岩手県)	660,000
17	岩手県在宅重症難病患者一時入院事業委託費(岩手県)	530,000
18	エイズ診療に係る医療・介護従事者等研修事業委託費(岩手県)	460,000
19	エイズ治療中核拠点病院カウンセラー設置事業委託費(岩手県)	230,000
(6) 施設設備補助金		1,581,740,000
1	企業主導型保育事業費助成金(施設整備費)(内閣府)	4,430,000
2	私立学校施設整備費補助金(文部科学省)	20,000,000
3	高度救命救急医療等提供拠点整備費補助金(岩手県)	1,115,340,000
4	災害医療体制等整備費補助金(岩手県)	317,010,000
5	岩手県高度救命救急センター設備整備費補助金(岩手県)	50,000,000
6	医療情報連携推進事業費補助金(遠隔病理画像診断)(岩手県)	49,790,000
7	周産期医療施設設備整備事業費補助金(岩手県)	13,720,000
8	小児医療施設設備整備事業費補助金(岩手県)	11,450,000

II 人事の概要

1. 主な役職人事

新任

看護学部長
看護学部副学部長
学生副部長
附属病院副院長
循環器医療センター長

嶋末森 森安野 好民野 子生生 浩 (平成29年4月1日付)
末安野 森安野 子生生 浩 (平成29年4月1日付)
森野 森安野 子生生 浩 (平成29年4月1日付)
森野 森安野 子生生 浩 (平成29年4月1日付)

再任

岩手医科大学副学長 (歯学部改革担当)
歯学部長
全学教育推進機構長
教養教育センター長
薬学部附属薬用植物園長
薬学部附属薬用植物園副園長
PET・リニアック先端医療センター長

三浦 廣行 (平成29年4月1日付)
三浦 廣行 (平成29年4月1日付)
佐藤 洋一 (平成29年4月1日付)
松政 正俊 (平成29年4月1日付)
藤井 宏勲 (平成29年4月1日付)
林中 宏隆 (平成29年4月1日付)

2. 主な教職員人事

昇任・任用

医学部内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野
医学部心臓血管外科学講座
医学部皮膚科学講座
医学部救急・災害・総合医学講座総合診療医学分野
医学部臨床腫瘍学講座
医学部リハビリテーション医学科
薬学部薬学教育学科
看護学部共通基盤看護学講座
看護学部共通基盤看護学講座
看護学部地域包括ケア講座
看護学部地域包括ケア講座
看護学部成育看護学講座
看護学部成育看護学講座
看護学部看護専門基礎講座
看護学部共通基盤看護学講座
医療工学講座
医歯薬総合研究所腫瘍生物学研究部門
医学教育学講座医学教育学分野
生理学講座統合生理学分野
薬学部情報薬科学講座
医学部脳神経外科学講座
歯学部口腔保健育成学講座小児歯科学・障害者歯科学分野
病理学講座病態解析学分野
医学部内科学講座血液腫瘍内科分野
教養教育センター人間科学科心理学・行動科学分野
医学部医療安全学講座

教授 前門戸 任 (平成29年4月1日付)
教授 金 一 (平成29年4月1日付)
教授 天野 博雄 (平成29年4月1日付)
教授 下沖 薫収 (平成29年4月1日付)
教授 伊藤 薫樹 (平成29年4月1日付)
教授 西村 博秀 (平成29年4月1日付)
教授 奈良場 博昭 (平成29年4月1日付)
教授 嶋森 好子 (平成29年4月1日付)
教授 三浦 まゆみ (平成29年4月1日付)
教授 野村 陽子 (平成29年4月1日付)
教授 末安 民生 (平成29年4月1日付)
教授 高橋 亮 (平成29年4月1日付)
教授 蛎崎 奈津子 (平成29年4月1日付)
教授 遠藤 龍人 (平成29年4月1日付)
特任教授 秋山 智弥 (平成29年4月1日付)
教授 武本 真治 (平成29年5月1日付)
教授 前沢 千早 (平成29年6月1日付)
特任教授 田島 克巳 (平成29年6月1日付)
教授 中隴 克己 (平成29年7月1日付)
教授 西谷 直之 (平成29年7月1日付)
教授 別府 高明 (平成29年8月1日付)
教授 森川 和政 (平成29年9月1日付)
教授 入江 太朗 (平成29年9月1日付)
教授 石田 高司 (平成30年1月1日付)
教授 相澤 文恵 (平成30年1月1日付)
教授 肥田 圭介 (平成30年2月1日付)

退職

医学部心臓血管外科学講座
医学部内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野
医学部呼吸器外科学講座
医学部産婦人科学講座
歯学部口腔顎顔面再建学講座歯科放射線学分野
薬学部衛生化学講座

教授 猪飼 秋夫 (平成29年5月31日付)
教授 中村 元行 (平成30年3月31日付)
教授 谷田 達男 (平成30年3月31日付)
教授 杉山 徹 (平成30年3月31日付)
教授 小豆嶋 正典 (平成30年3月31日付)
教授 名取 泰博 (平成30年3月31日付)

3. 職員総数

職員総数は、年度当初2,902名であり、年度間の採用者数は230名（内4月1日付採用者198名）、退職者数は209名でした。

Ⅲ 学事の概要

1. 入学者、卒業（修了）者数

学校	学部・学科等	入学定員	入学者	卒業（修了）者	学生数※1
岩手医科大学	大学院医学研究科 博士課程	50名	36名	2名	145名
	大学院医学研究科 修士課程	10名	7名	3名	11名
	大学院歯学研究科 博士課程	18名	4名	9名	20名
	大学院薬学研究科 博士課程	3名	2名	4名	13名
	大学院薬学研究科 修士課程	3名	0名	—	0名
	医学部	123名 ※2	123名	132名	815名
	歯学部	73名	42名	43名	351名
	薬学部	160名	104名	113名 ※3	874名
看護学部	90名	95名	—	95名	
岩手看護短期大学	看護学科（平成29年度募集停止）	60名	—	71名	136名
	専攻科地域看護学専攻	20名	24名	24名	24名
	専攻科助産学専攻	15名	15名	15名	15名
医療専門学校	歯科衛生学科	40名	39名	28名	99名
	歯科技工学科	25名	8名	13名	21名

※1 平成29年5月1日現在

※2 第3学年への学士編入学定員（7名）は含めない。

※3 秋季卒業生（31名）を含む。

2. 学位授与者数

大学院研究科	博士課程修了者 （甲）	論文提出者 （乙）	修士課程修了者
医学研究科	30名	3名	3名
歯学研究科	9名	2名	—
薬学研究科	4名	—	—

3. 文部科学省科学研究費助成事業

208件

289,668,109円

(1) 科学研究費補助金（代表）

①新学術領域研究（研究領域提案型）	2件	8,060,000円
西塚 哲（医歯薬総合研究所 医療開発研究部門）		4,290,000円
藤井 勲（薬学部 天然物化学講座）		3,770,000円
②基盤研究（B）	5件	25,244,754円
石田 高司（医学部 内科学講座血液腫瘍内科分野）		2,949,754円
石崎 明（生化学講座細胞情報科学分野（歯））		3,445,000円
藤井 勲（薬学部 天然物化学講座）		3,900,000円
人見 次郎（解剖学講座人体発生学分野（医））		8,840,000円
佐々木 真理（医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門）		6,110,000円
③研究活動スタート支援	1件	1,430,000円
重枝 弥（医学部 呼吸器外科学講座）		1,430,000円
④奨励研究	1件	570,000円
佐藤 裕一（中央放射線部）		570,000円

(2) 科学研究費補助金 (学外分担)

①新学術領域研究 (研究領域提案型)	2件	9,446,346円
清水厚志 (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門)		2,600,000円
中 隴 克 己 (生理学講座統合生理学分野 (医))		6,846,346円
②基盤研究 (A)	7件	27,137,500円
清水厚志 (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門)		1,560,000円
小松 恵 (看護学部 共通基盤看護学講座)		136,500円
江尻 正 一 (教養教育センター 情報科学科数学分野)		260,000円
世良 耕一郎 (医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門)		130,000円
志賀 清 人 (医学部 頭頸部外科学科)		130,000円
坂田 清 美 (衛生学公衆衛生学講座 (医))		91,000円
大 桃 秀 樹 (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門)		24,830,000円
③基盤研究 (B)	8件	3,770,000円
中 隴 克 己 (生理学講座統合生理学分野 (医))		715,000円
田 邊 憲 昌 (歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野)		130,000円
八木 淳 子 (医学部 神経精神科学講座)		910,000円
寺崎 一 典 (医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門)		260,000円
佐々木 真 理 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)		130,000円
藤田 友 嗣 (医学部 救急・災害・総合医学講座救急医学分野)		910,000円
大津 圭 史 (解剖学講座発生生物・再生医学分野 (歯))		260,000円
秋 山 智 弥 (看護学部 共通基盤看護学講座)		455,000円
④基盤研究 (B) (一部基金 補助金分)	2件	2,440,000円
大 桃 秀 樹 (いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門)		1,400,000円
石 崎 明 (生化学講座細胞情報科学分野 (歯))		1,040,000円

(3) 学術研究助成基金助成金 (代表)

①基盤研究 (C)	100件	140,224,493円
佐々木 敏 秋 (医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門)		650,000円
中 村 元 行 (医学部 内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野)		1,170,000円
遠藤 龍 人 (看護学部 看護専門基礎講座)		1,170,000円
土井田 稔 (医学部 整形外科学講座)		1,560,000円
田 島 吾 郎 (医学部 整形外科学講座)		260,000円
燕 軍 (解剖学講座人体発生学分野 (医))		910,000円
佐藤 洋 一 (医学教育学講座医学教育学分野 (医))		1,430,000円
及川 寛 太 (病理学講座機能病態学分野 (医))		910,000円
大澤 正 樹 (医学部 内科学講座循環器内科分野)		650,000円
宮坂 昭 生 (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野)		390,000円
中屋敷 徳 (法科学講座法医学分野 (医))		1,300,000円
王 挺 (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野)		780,000円
高橋 純 子 (医学部 内科学講座神経内科・老年科分野)		910,000円
石 垣 泰 (医学部 内科学講座糖尿病・代謝内科分野)		1,300,000円
古和田 周 吾 (医学部 内科学講座血液腫瘍内科分野)		1,300,000円
高 田 彰 (医学部 小児科学講座)		1,430,000円
田 中 良 一 (医学部 放射線医学講座)		390,000円
藤原 俊 朗 (医学部 脳神経外科学講座)		390,000円
佐々木 章 (医学部 外科学講座)		1,170,000円
肥田 圭 介 (医学部 外科学講座)		910,000円
鴻 巢 正 史 (医学部 外科学講座)		1,170,000円
小笠原 邦 昭 (医学部 脳神経外科学講座)		910,000円
工藤 義 之 (歯学部 歯科保存学講座う蝕治療学分野)		910,000円
島崎 伸 子 (歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野)		520,000円
小林 琢 也 (歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野)		650,000円
岸 光 男 (歯学部 口腔医学講座予防歯科学分野)		1,170,000円
丹 治 麻 希 (薬学部 分子細胞薬理学講座)		650,000円

Ⅲ 学事の概要

中	西	真	弓	(薬学部 機能生化学講座)	1,560,000円
林		宏	明	(薬学部 天然物化学講座)	1,040,000円
佐	塚	泰	之	(薬学部 創剤学講座)	1,040,000円
幅	野		涉	(薬学部 薬物代謝動態学講座)	650,000円
前	門	戸	任	(医学部 内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野)	1,170,000円
平	林	香	織	(教養教育センター 人間科学科文学分野)	650,000円
八	木	淳	子	(医学部 神経精神科学講座)	780,650円
後	藤	奈	緒美	(薬学部 機能生化学講座)	1,430,000円
阪	本	泰	光	(薬学部 構造生物薬学講座)	1,430,000円
石	田	和	之	(医学部 病理診断学講座)	1,430,000円
及	川	浩	樹	(病理学講座機能病態学分野 (医))	2,210,000円
村	木		靖	(微生物学講座感染症学・免疫学分野 (医))	1,547,000円
松	浦		誠	(薬学部 地域医療薬学講座)	715,000円
山	下	雅	大	(医学部 内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野)	1,820,000円
大	間	々	真一	(岩手県高度救命救急センター)	1,560,000円
小	林	有	美子	(医学部 耳鼻咽喉科学講座)	1,040,000円
一	ノ	渡	学	(看護学部 看護専門基礎講座)	1,430,000円
藤	田	友	嗣	(医学部 救急・災害・総合医学講座救急医学分野)	1,430,000円
滝	川	康	裕	(医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野)	1,300,000円
黒	田	英	克	(医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野)	1,040,000円
佐	々	木	信人	(医学部 内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野)	1,170,000円
小	林	正	和	(医学部 脳神経外科学講座)	1,950,000円
上	野	育	子	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	1,300,000円
菊	池	昭	彦	(医学部 産婦人科学講座)	1,560,000円
板	持	広	明	(医学部 産婦人科学講座)	910,000円
橋	爪	公	平	(医学部 眼科学講座)	1,430,000円
毛	塚	雄	一郎	(薬学部 構造生物薬学講座)	1,690,000円
平		雅	之	(医療工学講座 (歯))	1,040,000円
鬼	原	英	道	(歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野)	1,430,000円
帖	佐	直	幸	(生化学講座細胞情報科学分野 (歯))	1,170,000円
坪	田		恵	(衛生学公衆衛生学講座 (医))	780,000円
田	村		理	(薬学部 有機合成化学講座)	1,690,000円
入	江	太	朗	(病理学講座病態解析学分野 (歯))	1,170,000円
天	野	博	雄	(医学部 皮膚科学講座)	1,300,000円
森	川	和	政	(歯学部 口腔保健育成学講座小児歯科学・障害者歯科学分野)	551,843円
伊	藤	智	範	(医学教育学講座地域医療学分野 (医))	1,430,000円
村	上	秀	樹	(医学部 整形外科学講座)	2,080,000円
柳	谷	千	枝子	(教養教育センター 外国語学科英語分野)	1,040,000円
工	藤	賢	三	(薬学部 臨床薬剤学講座)	1,170,000円
松	丸	垂	紀	(解剖学講座人体発生学分野 (医))	1,430,000円
木	村	英	二	(解剖学講座人体発生学分野 (医))	2,210,000円
齋	野	朝	幸	(解剖学講座細胞生物学分野 (医))	1,950,000円
古	山	和	道	(生化学講座分子医化学分野 (医))	1,560,000円
長	谷	川	豊	(医学部 内科学講座糖尿病・代謝内科分野)	2,470,000円
菅	井		有	(医学部 病理診断学講座)	1,950,000円
塩	井	義	裕	(医学部 外科学講座)	4,420,000円
中	村	昌	太郎	(医学部 内科学講座消化器内科消化管分野)	1,170,000円
前	沢	千	早	(医歯薬総合研究所 腫瘍生物学研究部門)	2,080,000円
山	口		哲	(医学部 放射線医学講座)	2,860,000円
丹	野	高	三	(衛生学公衆衛生学講座 (医))	2,340,000円
鈴	木	啓	二郎	(医学部 臨床検査医学講座)	1,690,000円
高	宮	正	隆	(法科学講座法医学分野 (医))	2,210,000円
田	中	文	隆	(医学部 内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野)	1,170,000円
小	笠	原	正人	(薬理学講座病態制御学分野 (歯))	2,080,000円
金	子	桐	子	(生化学講座分子医化学分野 (医))	2,080,000円
福	本	健	太郎	(医学部 神経精神科学講座)	1,300,000円
寺	崎	一	典	(医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門)	1,820,000円
佐	藤	英	一	(教養教育センター 物理学科)	2,080,000円

原 田 聡	(医学部 放射線医学講座)	1,430,000円
岩 谷 岳	(医学部 外科学講座)	1,690,000円
秋 山 有 史	(医学部 外科学講座)	1,560,000円
片 桐 弘 勝	(医学部 外科学講座)	2,210,000円
高 原 武 志	(医学部 外科学講座)	1,040,000円
平 海 晴 一	(医学部 耳鼻咽喉科学講座)	910,000円
黒 坂 大次郎	(医学部 眼科学講座)	1,690,000円
別 府 高 明	(医学部 脳神経外科学講座)	1,040,000円
佐々木 実	(微生物学講座分子微生物学分野 (歯))	2,080,000円
藤 原 尚 樹	(解剖学講座機能形態学分野 (歯))	1,690,000円
鍵 谷 忠 慶	(解剖学講座機能形態学分野 (歯))	2,600,000円
武 本 真 治	(医療工学講座 (歯))	1,430,000円
加 茂 政 晴	(生化学講座細胞情報科学分野 (歯))	1,560,000円
三 上 俊 成	(病理学講座病態解析学分野 (歯))	2,600,000円
丸 谷 由 里子	(歯学部 口腔保健育成学講座小児歯科学・障害者歯科学分野)	2,730,000円
②挑戦の萌芽研究		7件 5,980,000円
中 隲 克 己	(生理学講座統合生理学分野 (医))	650,000円
齋 藤 大 輔	(医学部 耳鼻咽喉科学講座)	1,170,000円
石 川 健	(医学部 小児科学講座)	130,000円
東 尾 浩 典	(教養教育センター 化学科)	1,560,000円
利 部 正 裕	(医学部 産婦人科学講座)	1,040,000円
中 舘 俊 英	(医学部 救急・災害・総合医学講座救急医学分野)	130,000円
原 田 英 光	(解剖学講座発生生物・再生医学分野 (歯))	1,300,000円
③挑戦的研究 (萌芽)		3件 6,890,000円
人 見 次 郎	(解剖学講座人体発生学分野 (医))	2,210,000円
奈良場 博 昭	(薬学部 薬学教育学科)	2,080,000円
石 崎 明	(生化学講座細胞情報科学分野 (歯))	2,600,000円
④若手研究 (B)		40件 51,071,516円
丹 治 貴 博	(薬学部 生体防御学講座)	910,000円
山 本 佳世乃	(医学部 臨床遺伝学科)	650,000円
佐 原 圭	(医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野)	1,040,000円
白 井 尚 子	(医学部 内科学講座循環器内科分野)	1,040,000円
樋 口 さとみ	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	650,000円
嶋 本 記里人	(医学部 耳鼻咽喉科学講座)	650,000円
佐々木 亮 平	(衛生学公衆衛生学講座 (医))	2,080,000円
真 柳 平	(医歯薬総合研究所 神経科学研究部門)	1,170,000円
野 村 太 郎	(歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野)	520,000円
浅 野 孝	(薬学部 天然物化学講座)	780,000円
秋 山 直 美	(看護学部 地域包括ケア講座)	1,950,000円
吉 田 潤	(教養教育センター 化学科)	1,170,000円
奥 裕 介	(薬学部 情報薬科学講座)	1,690,000円
久 米 浩 平	(医歯薬総合研究所 医療開発研究部門)	501,516円
關 谷 瑞 樹	(薬学部 機能生化学講座)	2,080,000円
千 葉 健 史	(薬学部 臨床薬剤学講座)	780,000円
石 塚 直 樹	(医学部 内科学講座神経内科・老年科分野)	910,000円
伊 藤 賢 司	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	780,000円
菅 重 典	(岩手県高度救命救急センター)	1,430,000円
佐 藤 雄 一	(医学部 脳神経外科学講座)	1,040,000円
田 村 明 生	(医学部 放射線医学講座)	520,000円
石 田 和 茂	(医学部 外科学講座)	1,690,000円
八重樫 瑞 典	(医学部 外科学講座)	1,430,000円
遠 藤 史 隆	(医学部 外科学講座)	1,560,000円
森 太 志	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	390,000円
多 田 広 志	(医学部 整形外科学講座)	1,820,000円
菊 池 恵美子	(歯学部 口腔保健育成学講座歯科矯正学分野)	1,300,000円

Ⅲ 学事の概要

横山拓矢	(解剖学講座細胞生物学分野 (医))	1,300,000円
柿坂啓介	(医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野)	1,820,000円
横田潤	(歯学部 補綴・インプラント学講座補綴・インプラント学分野)	1,300,000円
大友亮	(いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門)	1,430,000円
吉田雄一	(医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野)	1,560,000円
長島広相	(医学部 内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野)	650,000円
手塚優	(薬学部 薬剤治療学講座)	1,300,000円
大浦一雅	(医学部 内科学講座神経内科・老年科分野)	2,210,000円
馬場誠朗	(医学部 外科学講座)	2,080,000円
石河太知	(微生物学講座分子微生物学分野 (歯))	2,080,000円
滝沢尚希	(歯学部 歯科保存学講座歯周療法学分野)	1,300,000円
高木英誠	(医学部 放射線医学講座)	2,340,000円
田鎖愛理	(衛生学公衆衛生学講座 (医))	1,170,000円

(4) 学術研究助成基金助成金 (学外分担)

①基盤研究 (B) (一部基金 基金分)		1件	130,000円
大沼仁美	(教養教育センター 外国語学科英語分野)		130,000円
②基盤研究 (B) (特設分野研究)		2件	1,495,000円
中隲克己	(生理学講座統合生理学分野 (医))		585,000円
丹野高三	(衛生学公衆衛生学講座 (医))		910,000円
③基盤研究 (C)		22件	3,308,500円
世良耕一郎	(医歯薬総合研究所 高エネルギー医学研究部門)		260,000円
前田哲也	(医学部 内科学講座神経内科・老年科分野)		71,500円
石河太知	(微生物学講座分子微生物学分野 (歯))		195,000円
佐々木実	(微生物学講座分子微生物学分野 (歯))		130,000円
下山佑	(微生物学講座分子微生物学分野 (歯))		195,000円
下山佑	(微生物学講座分子微生物学分野 (歯))		52,000円
山田浩之	(歯学部 口腔顎顔面再建学講座口腔外科学分野)		65,000円
末安民生	(看護学部 地域包括ケア講座)		390,000円
琵琶坂仁	(法科学講座法医学分野 (医))		195,000円
沼田早苗	(いわて東北メディカル・メガバンク機構 イノベーション推進・人材育成部門)		130,000円
大塚耕太郎	(医学部 神経精神科学講座)		130,000円
佐々木章	(医学部 外科学講座)		65,000円
三又義訓	(医学部 整形外科学講座)		130,000円
下山佑	(微生物学講座分子微生物学分野 (歯))		65,000円
石崎明	(生化学講座細胞情報科学分野 (歯))		130,000円
帖佐直幸	(生化学講座細胞情報科学分野 (歯))		130,000円
千葉健史	(薬学部 臨床薬剤学講座)		130,000円
藤田友嗣	(医学部 救急・災害・総合医学講座救急医学分野)		325,000円
山下典生	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)		130,000円
天野博雄	(医学部 皮膚科学講座)		130,000円
毛塚雄一郎	(薬学部 構造生物薬学講座)		130,000円
平海晴一	(医学部 耳鼻咽喉科学講座)		130,000円
④挑戦的萌芽研究		2件	390,000円
石垣泰	(医学部 内科学講座糖尿病・代謝内科分野)		130,000円
坪田恵	(衛生学公衆衛生学講座 (医))		260,000円
⑤挑戦的研究 (萌芽)		3件	2,080,000円
森太志	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)		1,430,000円
丹治麻希	(薬学部 分子細胞薬理学講座)		390,000円
山下典生	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)		260,000円

4. 厚生労働科学研究費補助金 12件 91,982,000円

(1) 行政推進調査事業費補助金 (代表)		
①健康安全・危機管理対策総合研究事業	小林 誠一郎 (副学長)	76,632,000円
(2) 行政推進調査事業費補助金 (分担)		
①循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業	坂田 清美 (衛生学公衆衛生学講座 (医))	450,000円
(3) 科学研究費補助金 (分担)		
①難治性疾患等政策研究事業		
	松本 主之 (医学部 内科学講座消化器内科消化管分野)	800,000円
	石垣 泰 (医学部 内科学講座糖尿病・代謝内科分野)	200,000円
	佐藤 宏昭 (医学部 耳鼻咽喉科学講座)	500,000円
	佐々木 真理 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	600,000円
	佐々木 真理 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	300,000円
	古山 和道 (生化学講座分子医化学分野 (医))	400,000円
②エイズ対策政策研究事業		
	吉野 直人 (微生物学講座感染症学・免疫学分野 (医))	9,000,000円
③循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業		
	坂田 清美 (衛生学公衆衛生学講座 (医))	1,600,000円
④肝炎等克服政策研究事業		
	宮坂 昭生 (医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野)	1,000,000円
(4) 労災疾病臨床研究事業費補助金 (分担)		
	佐藤 宏昭 (医学部 耳鼻咽喉科学講座)	500,000円

5. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 24件 83,886,404円

(1) 委託事業 (分担)		
①オーダーメイド医療の実現プログラム		
	小原 航 (医学部 泌尿器科学講座)	29,458,000円
②次世代がん医療創生研究事業		
	小原 航 (医学部 泌尿器科学講座)	4,000,000円
③革新的先端研究開発支援事業		
	前田 哲也 (医学部 内科学講座神経内科・老年科分野)	4,290,000円
④臨床研究・治験推進研究事業		
	佐々木 真理 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	6,500,000円
⑤次世代がん医療創生研究事業		
	石田 高司 (医学部 内科学講座血液腫瘍内科分野)	3,790,896円
⑥循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業		
	佐々木 真理 (医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	1,000,000円
	小笠原 邦昭 (医学部 脳神経外科学講座)	200,000円
	小山 耕太郎 (医学部 小児科学講座)	1,000,000円
	小笠原 邦昭 (医学部 脳神経外科学講座)	500,000円
	小笠原 邦昭 (医学部 脳神経外科学講座)	416,000円

Ⅲ 学事の概要

⑦革新的がん医療実用化研究事業		
清水 厚志	(いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門)	3,900,000円
志賀 清人	(医学部 頭頸部外科学科)	520,000円
肥田 圭介	(医学部 医療安全学講座)	1,000,000円
櫻庭 実	(医学部 形成外科学講座)	910,000円
別府 高明	(医学部 脳神経外科学講座)	260,000円
伊藤 薫樹	(医学部 臨床腫瘍学講座)	700,000円
石田 高司	(医学部 内科学講座血液腫瘍内科分野)	2,988,507円
⑧ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業先端ゲノム研究開発		
佐々木 真理	(いわて東北メディカル・メガバンク機構機構)	5,000,000円
⑨「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業		
寺山 靖夫	(医学部 内科学講座神経内科・老年科分野)	300,001円
⑩長寿・障害総合研究事業 認知症研究開発事業		
寺山 靖夫	(医学部 内科学講座神経内科・老年科分野)	11,000,000円
⑪感染症実用化研究事業 肝炎等克服実用化研究事業 肝炎等克服緊急対策研究事業		
滝川 康裕	(医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野)	1,200,000円
⑫長寿・障害総合研究事業 障害者対策総合研究開発事業感覚器障害分野		
佐藤 宏昭	(医学部 耳鼻咽喉科学講座)	403,000円
⑬長寿・障害総合研究事業 障害者対策総合研究開発事業		
大塚 耕太郎	(医学部 神経精神科学講座)	300,000円
(2) 補助事業 (代表)		
①橋渡し研究戦略的推進プログラム (シーズA)		
山下 雅大	(医学部 内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野)	4,250,000円

6. その他の補助金等 7件 22,537,000円

(1) 独立行政法人日本学術振興会 (代表)		
①ひらめき☆ときめきサイエンス KAKENHI (研究成果の社会還元・普及事業)		
林 宏明	(薬学部 天然物化学講座)	232,000円
(2) 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) (分担)		
①革新的研究開発推進プログラム (ImPACT)		
佐々木 真理	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	16,500,000円
(3) 国立がん研究センター (分担)		
①国立がん研究センター研究開発費		
坂田 清美	(衛生学公衆衛生学講座 (医))	1,500,000円
清水 厚志	(いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門)	2,000,000円
(4) 国立研究開発法人国立循環器病センター (分担)		
①循環器病研究開発費		
佐々木 真理	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	1,505,000
佐々木 真理	(医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門)	800,000
(5) 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 (分担)		
①革新的技術開発・緊急展開事業 (経営体強化プロジェクト)		
弘瀬 雅教	(薬学部 分子細胞薬理学講座)	7,808,000

7. 解剖体慰霊祭および解剖体数

解剖体慰霊祭を平成29年6月24日（土）に矢巾キャンパス大堀記念講堂で行いました。

(1) 慰霊祭の対象者数	病理解剖	27 霊	正常解剖	58 霊
(2) 本年度の解剖体数	病理解剖	28 霊	正常解剖	76 霊
(3) 正常解剖用収集体数		72 体		

8. 白寿会員数

(1) 会員数（生存者）	1,418 人（うち本年度入会者 124 人）
(2) 献体者延数	1,589 人（うち本年度献体者 72 人）

9. 海外出張者数（延べ人数）

医学部	128 人
歯学部	35 人
薬学部	5 人
看護学部	5 人
教養教育センター	6 人

10. 国家試験成績

学校	学部・学科等	国家試験	受験者	合格者	合格率	全国平均
岩手医科大学	医学部	第112回医師国家試験 実施：平成30年2月10日～11日 発表：平成30年3月19日	163名	126名	77.3%	90.1%
	歯学部	第111回歯科医師国家試験 実施：平成30年2月3日～4日 発表：平成30年3月19日	80名	43名	53.8%	64.5%
	薬学部	第103回薬剤師国家試験 実施：平成30年2月24日～25日 発表：平成30年3月27日	187名	113名	60.4%	70.6%
岩手看護短期大学	看護学科	第107回看護師国家試験 実施：平成30年2月18日 発表：平成30年3月26日	82名	73名	89.0%	91.0%
	専攻科 地域看護学専攻	第104回保健師国家試験 実施：平成30年2月16日 発表：平成30年3月26日	25名	22名	88.0%	81.4%
	専攻科 助産学専攻	第101回助産師国家試験 実施：平成30年2月15日 発表：平成30年3月26日	16名	15名	93.8%	98.7%
医療専門学校	歯科衛生学科	第27回歯科衛生士国家試験 実施：平成30年3月4日 発表：平成30年3月28日	28名	28名	100%	96.1%
	歯科技工学科	平成29年度歯科技工士国家試験 実施：平成30年2月18日 発表：平成30年3月28日	13名	9名	69.2%	94.7%

IV 附属病院の概要

1. 患者数

	区 分	患者数 (人)		一日平均 (人)		
		平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度	
入院患者	附属病院 (医科)	266,694	263,003	731	721	
	高度救命救急センター	19,441	21,320	53	58	
	循環器医療センター	36,466	36,474	100	100	
	歯科医療センター	8,801	7,059	24	19	
	小 計	331,402	327,856	908	898	
	附属花巻温泉病院	25,669	22,009	70	60	
	合 計	357,071	349,865	978	958	
外来患者	附属病院 (医科) ※いわてこどもケアセンター含む	新来	28,430	27,938	106	104
		再来	363,630	374,506	1,357	1,403
		計	392,060	402,444	1,463	1,507
	高度救命救急センター		3,279	3,541	12	13
	循環器医療センター	新来	953	1,108	4	4
		再来	18,338	18,635	68	70
		計	19,291	19,743	72	74
	PET・リニアック 先端医療センター ※平成28年10月から	新来	57	109	1	1
		再来	1,324	2,194	9	8
		計	1,381	2,303	10	9
	歯科医療センター	新来	7,595	7,631	28	29
		再来	103,669	97,998	387	367
		計	111,264	105,629	415	396
		小 計	527,275	533,660	1,972	1,999
	附属花巻温泉病院	新来	1,602	1,409	6	5
再来		21,605	18,442	81	69	
計		23,207	19,851	87	74	
附属PET・リニアック 先端医療センター ※平成28年9月まで	新来	121	—	1	—	
	再来	3,712	—	27	—	
	計	3,833	—	28	—	
	合 計	554,315	553,511	2,087	2,073	

入院患者数は在院患者数 (24時現在の患者数) に退院患者数を加算した延べ患者数である。

外来患者数には入院者外来数は含まない。

平成28年10月1日付で附属病院に附属PET・リニアック先端医療センターを統合。

2. 救急患者取扱件数

区 分	平成28年度	平成29年度
	附属病院 (医科)	18,327
高度救命救急センター	3,614	3,706
循環器医療センター	492	315
歯科医療センター	859	736
小 計	23,292	23,040
附属花巻温泉病院	490	578
合 計	23,782	23,618

3. 分娩件数

平成28年度	平成29年度
359	362

4. 手術件数および死亡者数

区 分	手術件数		死亡者数	
	平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度
附属病院 (医科)	8,497	8,365	261	283
高度救命救急センター	338	411	113	140
循環器医療センター	587	752	57	74
歯科医療センター	343	338	1	1
小 計	9,765	9,866	432	498
附属花巻温泉病院	544	551	30	43
合 計	10,309	10,417	462	541

5. アイバンク登録者数

登録者 10,859 人 (うち本年度登録者 41 人)
 角膜提供者 1,111 人 (うち本年度提供者 10 人)
 被角膜移植者 1,400 人 (うち本年度被移植者 11 人)

V 財務の概要

平成 29 年度は、消費税増税や建築資材などの高騰が、附属病院移転計画を含む本学の経営に大きな影響を及ぼしている中、本学は教育・研究・医療の活性化と質的向上を目指し、各事業を推進しました。

創立 120 周年記念事業関係では、矢巾新附属病院の新築工事を推進するとともに保育園新築工事への着手、看護学部の新設に伴う機器備品等の整備、さらに医療関係では各種高額機器の整備などを行いました。一方で、医療収入などの増収に努め、補助金や研究費などの外部資金の積極的な獲得を図り、財政基盤の更なる強化に努めました。

事業活動収入合計は前年度より約 20 億円増加の 540 億 8,594 万円を計上しました。主な増加要因は、学生生徒等納付金が減収となった一方で、医療収入が前年度より約 11 億円増加の 363 億 6,454 万円、補助金収入は前年度より約 13 億円増加の 49 億 3,045 万円を計上したことが挙げられます。補助金収入は、経常費等補助金が減収となった一方、岩手県からの病院移転事業関係の施設設備補助金約 14 億円を含めて、施設設備補助金合計で 15 億 8,174 万円を計上しました。

事業活動支出合計は、前年度より約 8 億円増加の 509 億 7,502 万円を計上しました。主な増加要因としては、医療経費が前年度より約 6 億円増加の 153 億 8,988 万円を計上したこと、人件費及びその他諸経費の増加が挙げられます。

以上により、当期決算は、事業活動収入から事業活動支出を差し引いた基本金組入前当年度収支差額は、前年度より約 12 億円増加の 31 億 1,092 万円となり、矢巾新附属病院関連等の基本金組入額△47 億 2,378 万円を計上したことにより、当年度収支差額は△16 億 1,286 万円となりました。

1. 事業活動収支

(1) 事業活動収入

事業活動収入の合計額 540 億 8,594 万円は、前年度比 20 億 7,194 万円（4.0%）増加、予算比では 11 億 2,883 万円（2.0%）下回りました。

区別では、教育活動収入合計 520 億 4,719 万円は前年度比 6 億 4,985 万円（1.3%）増加、教育活動外収入合計 9,033 万円は前年度比 2,288 万円（72.0%）減少、特別収入合計 20 億 2,972 万円は前年度比 14 億 4,497 万円（247.1%）増加しました。

① 学生生徒等納付金 85 億 3,817 万円は、前年度比 9,477 万円（1.1%）減少しました。主な減少要因は、学部の学生数減少と岩手看護短期大学の看護学科の学生募集停止によるものです。

各学部等の内訳は次のとおりです。

V 財務の概要

	医学部	歯学部	薬学部	看護学部
授業料	20億9,918万円	8億9,135万円	11億2,098万円	9,500万円
入学金	3億7,270万円	2,850万円	4,305万円	2,875万円
実験実習費	4億667万円	2,167万円	1億5,927万円	1,425万円
教育充実費	10億6,600万円	3億2,160万円	—	—
施設整備費	8億3,430万円	3億5,100万円	3億4,340万円	2,375万円
計	47億7,885万円	16億1,412万円	16億6,670万円	1億6,175万円
	医療専門学校	岩手看護短期大学	計	
授業料	6,155万円	1億1,696万円	43億8,502万円	
入学金	1,345万円	780万円	4億9,425万円	
実験実習費	3,130万円	2,670万円	6億5,986万円	
教育充実費	—	1,038万円	13億9,798万円	
施設整備費	—	4,861万円	16億106万円	
計	1億630万円	2億1,045万円	85億3,817万円	

②医療収入 363億6,454万円は、前年度比 11億4,151万円（3.2%）増加しました。

附属病院医科の医療収入は、前年度比 3億5,821万円（1.3%）の増加、歯科医療センターは 1億567万円（8.3%）の減少、循環器医療センターは 10億1,662万円（19.5%）の増加、花巻温泉病院は 7,524万円（7.7%）の減少、PET・リニアック先端医療センターは 5,242万円（15.8%）の減少となりました。

病院別の医療収入内訳は次のとおりです。

	附属病院(医科)	歯科医療センター	循環器医療センター	花巻温泉病院	PET・リニアック 先端医療センター	計
入院収入	184億927万円	3億1,018万円	59億2,562万円	7億452万円	—	253億4,959万円
外来収入	91億783万円	8億5,189万円	2億9,357万円	1億9,386万円	2億7,835万円	107億2,550万円
その他の 医療収入	2億5,784万円	441万円	1,851万円	849万円	20万円	2億8,945万円
計	277億7,494万円	11億6,648万円	62億3,770万円	9億687万円	2億7,855万円	363億6,454万円

③補助金合計額は、49億3,045万円の前年度比 12億5,630万円（26.0%）増加しました。

区別では、教育活動収入の経常費等補助金 33億4,870万円は前年度比 1億6,447万円（4.7%）減少し、国庫補助金として私立大学等経常費補助金 18億4,359万円、医療研究開発推進事業費補助金（いわて東北メディカル・メガバンク機構）5億607万円等、地方公共団体補助金として高度救命救急センター運営費補助金 2億5,619万円、岩手県ドクターヘリ運航事業補助金 2億4,724万円等がありました。

特別収入の施設設備補助金 15 億 8,174 万円は前年度比 14 億 2,077 万円 (882.6%) 増加し、地方公共団体補助金として高度救命救急医療等提供拠点整備費補助金 (岩手県) 11 億 1,534 万円、災害医療体制等整備費補助金 (岩手県) 3 億 1,701 万円等がありました。

(2) 事業活動支出

事業活動支出の合計額 509 億 7,502 万円は、前年度比 8 億 1,823 万円 (1.6%) 増加、予算比では 2 億 1,448 万円 (0.4%) 下回りました。

区分別では、教育活動支出合計 496 億 9,802 万円は前年度比 6 億 3,284 万円 (1.3%) 増加、特別支出合計 12 億 7,700 万円は前年度比 1 億 8,538 万円 (17.0%) 増加しました。

教育活動外支出は、前年度ともに計上額はありません。

①人件費 218 億 7,062 万円は、前年度比 1 億 7,801 万円 (0.8%) 増加しました。

給与、賞与、所定福利費の合計 204 億 5,315 万円は、前年度比 2 億 6,714 万円 (1.3%) 増加し、退職金と退職給与引当金繰入額の合計 13 億 5,855 万円は、前年度比 9,014 万円 (6.2%) 減少しました。

②医療経費 153 億 8,988 万円は、前年度比 5 億 7,879 万円 (3.9%) 増加しました。

医薬品費は、前年度比 1 億 7,983 万円 (2.2%) の減少、医療材料費は 7 億 6,458 万円 (11.9%) の増加、給食材料費は 596 万円 (2.5%) 減少しました。

医療収入に対する医療経費割合は 42.3% となり、前年度より 0.2% 増加しました。

病院別の医療経費内訳は次のとおりです。

	附属病院(医科)	歯科医療センター	循環器医療センター	花巻温泉病院	PET・リニアック 先端医療センター	計
医薬品費	72 億 4,773 万円	2,319 万円	6 億 1,529 万円	9,010 万円	31 万円	79 億 7,662 万円
(対医療収入比)	(26.1%)	(2.0%)	(9.9%)	(9.9%)	(0.1%)	(21.9%)
医療材料費	40 億 1,034 万円	1 億 8,987 万円	27 億 1,588 万円	1 億 5,846 万円	1 億 626 万円	71 億 8,081 万円
(対医療収入比)	(14.4%)	(16.3%)	(43.5%)	(17.5%)	(38.1%)	(19.8%)
給食材料費	1 億 9,061 万円	477 万円	2,205 万円	1,502 万円	—	2 億 3,245 万円
(対医療収入比)	(0.7%)	(0.4%)	(0.4%)	(1.7%)	—	(0.6%)
計	114 億 4,868 万円	2 億 1,783 万円	33 億 5,322 万円	2 億 6,358 万円	1 億 657 万円	153 億 8,988 万円
(対医療収入比)	(41.2%)	(18.7%)	(53.8%)	(29.1%)	(38.2%)	(42.3%)

③消耗品費 8 億 3,287 万円は、前年度比 1 億 1,924 万円 (12.5%) 減少しました。

④光熱水費は、重油料 3 億 887 万円、ガス料 1,819 万円、電気料 6 億 5,393 万円、水道料 1 億 7,627 万円、合計 11 億 5,726 万円となり前年度比 1 億 110 万円 (9.6%) 増加しました。

⑤修繕費は、施設修繕費 1 億 2,621 万円、機器備品修繕費 2 億 1,803 万円、合計 3 億 4,424 万円となり

前年度比 170 万円（0.5%）減少しました。

⑥業務委託費 39 億 3,771 万円は、前年度比 9,162 万円（2.4%）増加しました。

病院別では、附属病院医科 21 億 7,072 万円、歯科医療センター1 億 2,080 万円、循環器医療センター 3 億 3,545 万円、花巻温泉病院 1 億 3,227 万円、その他 11 億 7,847 万円です。

⑦福利費 1 億 9,183 万円は、学生福利費 2,973 万円、職員福利費 1 億 6,210 万円であり、健康診断経費等です。

⑧減価償却額 33 億 6,527 万円は、前年度より 2 億 6,306 万円減少しました。

⑨公租公課 1 億 7,511 万円は、消費税 1 億 2,008 万円、法人税・事業税 3,310 万円、固定資産税・都市計画税 1,936 万円等です。

⑩資産処分差額 4 億 6,000 万円は、第 1 号アパートの取り壊しに伴う除却及び耐用年数が経過した資産未償却額の除却等です。

2. 資本収支

(1) 資産の部

①施設関係支出は、建物 6,143 万円、矢巾新附属病院整備工事費の建設仮勘定 122 億 4,702 万円等です。

②設備関係支出 24 億 4,656 万円は、電子カルテシステムの更新をはじめとする教育研究用機器備品 24 億 2,086 万円等です。

③第 2 号基本金引当特定資産は、45 億円を積み立て、44 億 6,274 万円を取り崩しました。

④貯蔵品残高は、年度末に棚卸を行い調査した在庫分であり、医薬品・医療材料 5 億 4,869 万円、歯科貴金属 384 万円、合計 5 億 5,253 万円です。

(2) 負債、純資産の部

①退職給与引当金残高 109 億 6,729 万円のうち 57 億 2,336 万円は、平成 23 年度から 10 年間毎年度均等に繰り入れている退職給与引当金特別繰入額の累積額です。

②前受金残高 14 億 4,924 万円は、平成 30 年度入学生の学生生徒等納付金等です。

③預り金残高 6 億 460 万円は、源泉所得税 5,464 万円、縣市町村民税 1 億 685 万円、私学共済掛金 1 億 3,718 万円等です。

④基本金は 47 億 2,378 万円を組入れし、1,211 億 9,434 万円となりました。

⑤当年度収支差額△16 億 1,286 万円と前年度繰越収支差額△265 億 6,727 万円を合計した翌年度繰越収支差額は、△281 億 8,013 万円となりました。

⑥純資産の部合計（基本金+繰越収支差額）は、前年度より 31 億 1,092 万円増加し、930 億 1,421 万円となりました。

⑦平成 29 年度末現在で作成する財産目録純資産額（資産総額－負債総額）は 930 億 1,421 万円です。

※各科目の説明等は 48 ページ以降に記載しています。

3. 平成29年度事業活動収支計算書

<収入の部>

<支出の部>

(単位：千円)

区分	科目	金額	科目	金額
教育活動収支	1. 学生生徒等納付金	8,538,166	1. 人件費	21,870,619
	(1) 授業料	4,385,016	(1) 教員人件費	6,107,522
	(2) 入学金	494,250	(2) 職員人件費	14,345,630
	(3) 実験実習費	659,860	(3) 役員報酬	58,920
	(4) 教育充実費	1,397,980	(4) 退職金	165,567
	(5) 施設整備費	1,601,060	(5) 退職給与引当金繰入額	1,192,980
	2. 手数料	251,313	2. 諸経費	27,827,398
	3. 医療収入	36,364,536	(1) 医療経費	15,389,880
	(1) 入院収入	25,349,587	(2) 消耗品費	832,872
	(2) 外来収入	10,725,495	(3) 光熱水費	1,157,256
	(3) その他の医療収入	289,454	(4) 旅費	235,580
	4. 寄付金	1,162,574	(5) 印刷製本費	150,923
	(1) 特別寄付金	258,101	(6) 通信費	91,460
	(2) 一般寄付金	902,424	(7) 交通運搬費	127,891
	(3) 現物寄付	2,049	(8) 洗濯費	93,477
	5. 経常費等補助金	3,348,702	(9) 修繕費	344,245
	(1) 私立大学等経常費補助金	1,843,590	(10) 諸会費	96,365
	(2) その他の国庫補助金	546,102	(11) 賃借料	563,899
	(3) 地方公共団体補助金	957,310	(12) 業務委託費	3,937,710
	(4) 学術研究振興資金	1,700	(13) 福利費	191,825
	6. 付随事業収入	1,384,070	(14) 減価償却額	3,365,273
(1) 補助活動収入	167,476	(15) 公租公課	175,110	
(2) 受託事業収入	1,203,119	(16) その他	1,073,632	
(3) 附属事業収入	13,475			
7. 雑収入	997,828			
	A 教育活動収入計	52,047,189	E 教育活動支出計	49,698,017
活動外収支	8. 受取利息配当金	9,033		
	B 教育活動外収入計	9,033	F 教育活動外支出計	0
特別収支	9. その他の特別収入	2,029,716	3. 資産処分差額	460,001
	(1) 施設設備寄付金	398,841	4. その他の特別支出	817,000
	(2) 施設設備現物寄付	48,860	(1) 退職給与引当金特別繰入額	817,000
	(3) 施設設備補助金	1,581,743	(2) 過年度修正額	0
	(4) 過年度修正額	272		
	C 特別収入計	2,029,716	G 特別支出計	1,277,001
	D 事業活動収入計	54,085,938	H 事業活動支出計	50,975,018

① 教育活動収支差額 (A-E)	2,349,172	⑥ 基本金組入額合計	△ 4,723,781
② 教育活動外収支差額 (B-F)	9,033	⑦ 当年度収支差額 (⑤+⑥)	△ 1,612,861
③ 経常収支差額 (①+②)	2,358,205	⑧ 前年度繰越収支差額	△ 26,567,270
④ 特別収支差額 (C-G)	752,715	⑨ 翌年度繰越収支差額 (⑦+⑧)	△ 28,180,131
⑤ 基本金組入前当年度収支差額 (D-H)	3,110,920		

4. 平成29年度資金収支計算書

<収入の部>		<支出の部>		(単位:千円)
科 目	金 額	科 目	金 額	
1. 学生生徒等納付金収入	8,538,166	1. 人件費支出	22,054,242	
2. 手数料収入	251,313	(1) 教員人件費支出	6,107,522	
3. 寄付金収入	1,559,366	(2) 職員人件費支出	14,345,630	
(1) 特別寄付金収入	656,942	(3) 役員報酬支出	58,920	
(2) 一般寄付金収入	902,424	(4) 退職金支出	1,542,170	
4. 補助金収入	4,930,445	2. 諸経費支出	24,466,804	
(1) 国庫補助金収入	2,414,127	(1) 医療経費支出	15,408,235	
(2) 地方公共団体補助金収入	2,514,618	(2) 一般教育研究経費支出	6,585,445	
(3) 学術研究振興資金収入	1,700	(3) 管理経費支出	2,473,124	
5. 付随事業収入	1,384,070	3. 施設関係支出	12,331,134	
6. 医療収入	36,364,536	(1) 建物支出	61,435	
7. 受取利息・配当金収入	9,033	(2) 構築物支出	22,680	
8. 雑収入	998,099	(3) 建設仮勘定支出	12,247,019	
9. 前受金収入	1,449,238	4. 設備関係支出	2,446,564	
10. その他の収入	13,839,973	(1) 教育研究用機器備品支出	2,420,864	
(1) 第2号基本金引当特定資産取崩収入	4,462,740	(2) その他の設備関係支出	25,700	
(2) 退職給与引当特定資産取崩収入	1,000,000	5. 資産運用支出	4,500,100	
(3) 前期末未収入金収入	7,742,144	6. その他の支出	3,882,668	
(4) 預り金受入等収入	635,089	(1) 前期末未払金支払支出	3,124,371	
11. 資金収入調整勘定	△ 10,777,756	(2) 預り金支払等支出	758,297	
12. 前年度繰越支払資金	21,032,059	7. 資金支出調整勘定	△ 11,375,578	
		8. 翌年度繰越支払資金	21,272,608	
収入の部合計	79,578,542	支出の部合計	79,578,542	

5. 貸借対照表

平成30年3月31日

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	本 年 度 末	科 目	本 年 度 末
固定資産	86,185,752	固定負債	11,080,384
有形固定資産	64,762,507	退職給与引当金	10,967,288
土地	10,376,999	長期未払金	113,096
建物	30,362,740	流動負債	13,296,318
構築物	1,338,750	未払金	11,242,476
教育研究用機器備品	6,526,827	業者未払金	2,830,947
管理用機器備品	149,485	その他の未払金	8,411,529
図書	2,957,284	前受金	1,449,238
車両	16,927	授業料	452,420
建設仮勘定	13,033,495	入学金	466,900
特定資産	21,315,662	実験実習費	65,275
第2号基本金引当特定資産	18,212,264	教育充実費	289,610
第3号基本金引当特定資産	403,398	施設整備費	155,075
退職給与引当特定資産	2,700,000	その他の前受金	19,958
その他の固定資産	107,583	預り金	604,604
電話加入権	6,773	源泉徴収所得税	54,642
敷金・保証金・預託金	2,098	県市町村民税	106,850
有価証券	51,540	私学共済掛金	137,177
施設利用権	5,224	その他の預り金	305,935
奨学金	6,025	負債の部合計	24,376,702
ソフトウェア	26,277		
貸付金	9,646		
流動資産	31,205,164		
現金預金	21,272,608	基本金	121,194,345
未収入金	9,200,455	繰越収支差額	△ 28,180,131
貯蔵品	552,529	純資産の部合計	93,014,214
前払金	159,994		
仮払金	19,578		
資産の部合計	117,390,916	負債及び純資産の部合計	117,390,916

注記 ・退職給与引当金の額の算定は、次のとおりです。

期末要支給額12,653,315,543円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上しています。

なお、「退職給与引当金の計上等に係る会計方針の統一について」（平成23年2月17日付け22高私参第11号文部科学省高等教育局私学部参事官通知）に基づく変更時差異8,174,360,323円については、平成23年度から毎年度均等(平成32年度までの10年間)に繰り入れています。

・減価償却額の累計額の合計額 39,762,524,355円

・翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 7,797,351,229円

6. 医療収入内訳

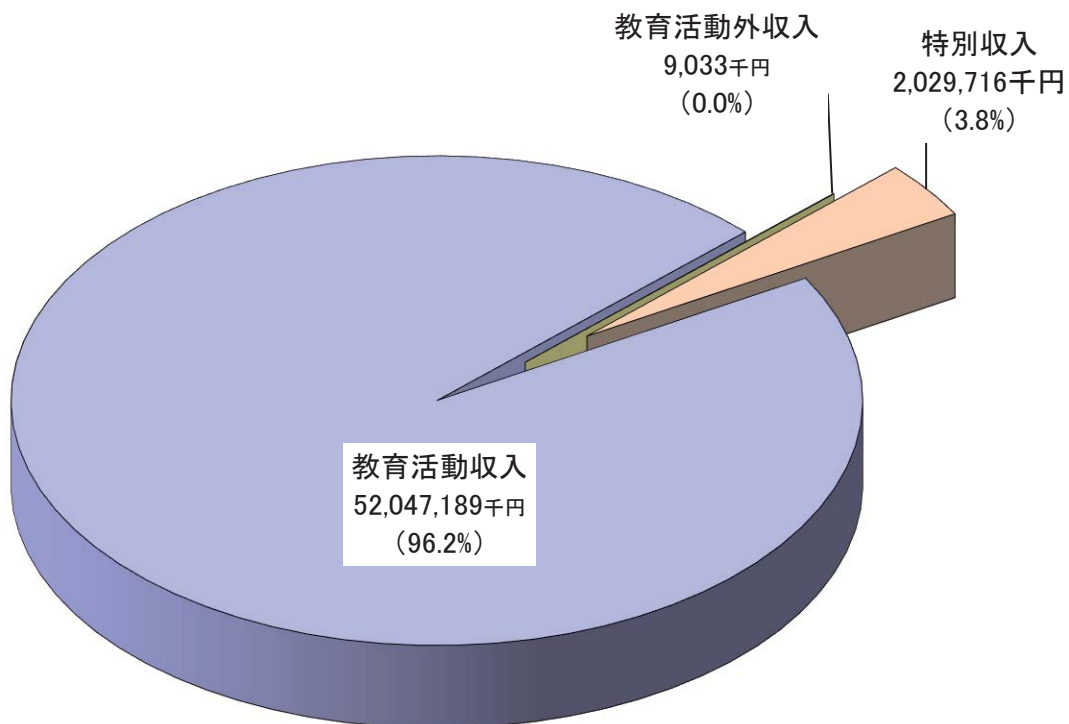
項 目			平成28年度決算	平成29年度決算
附属病院 (医科)	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	731人 63,382円 16,903,697千円 -	721人 64,798円 17,042,046千円 0.8%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	1,463人 22,727円 8,910,399千円 -	1,507人 22,437円 9,029,551千円 1.3%
歯科医療センター	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	24人 42,543円 374,420千円 -	19人 43,941円 310,181千円 △17.2%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	415人 8,029円 893,356千円 -	396人 8,065円 851,889千円 △4.6%
循環器医療センター	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	100人 134,718円 4,912,615千円 -	100人 162,461円 5,925,617千円 20.6%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	72人 15,101円 291,317千円 -	74人 14,869円 293,565千円 0.8%
高度救命救急センター	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	53人 65,227円 1,268,070千円 -	58人 64,129円 1,367,221千円 7.8%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	12人 23,285円 76,351千円 -	13人 22,106円 78,276千円 2.5%
花巻温泉病院	入院収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	70人 29,403円 754,742千円 -	60人 32,011円 704,522千円 △6.7%
	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	87人 9,427円 218,774千円 -	74人 9,766円 193,865千円 △11.4%
セ先リP ン端ニE タ医ッT 療ク・	外来収入	1日平均患者数 1人1日平均単価 金額 増減率	19人 63,412円 330,630千円 -	9人 120,864円 278,349千円 △15.8%
医療収入合計			34,934,371千円	36,075,082千円
その他の医療収入			288,655千円	289,454千円
総 合 計			35,223,026千円	36,364,536千円

注1) 各病院の入院患者数は在院患者数(24時現在の患者数)に退院患者数を加算した延べ患者数です。

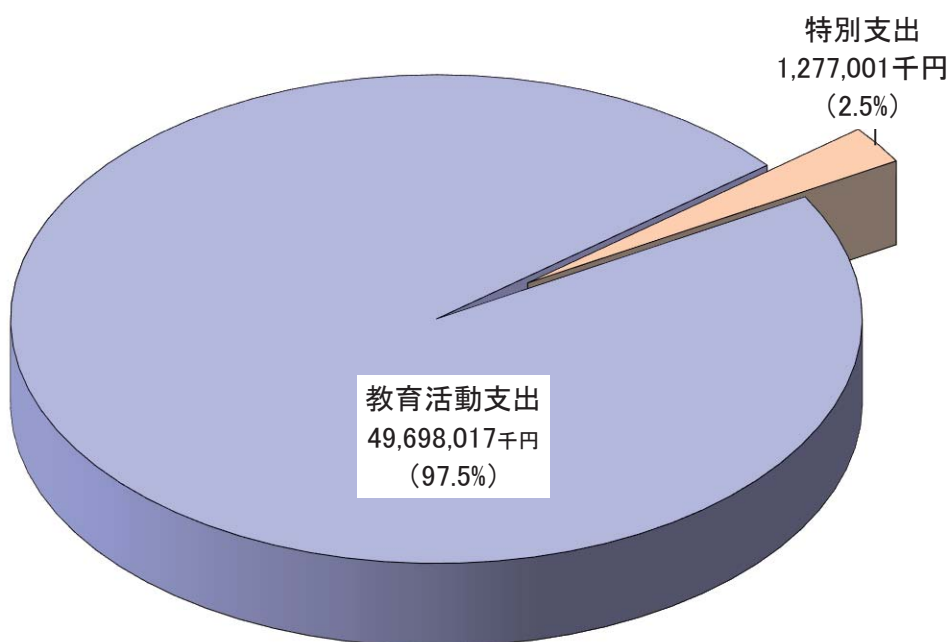
注2) 一人一日平均診療単価は審査過誤減削減後の診療単価です。

7. 平成29年度事業活動収支構成比率

〔事業活動収入〕

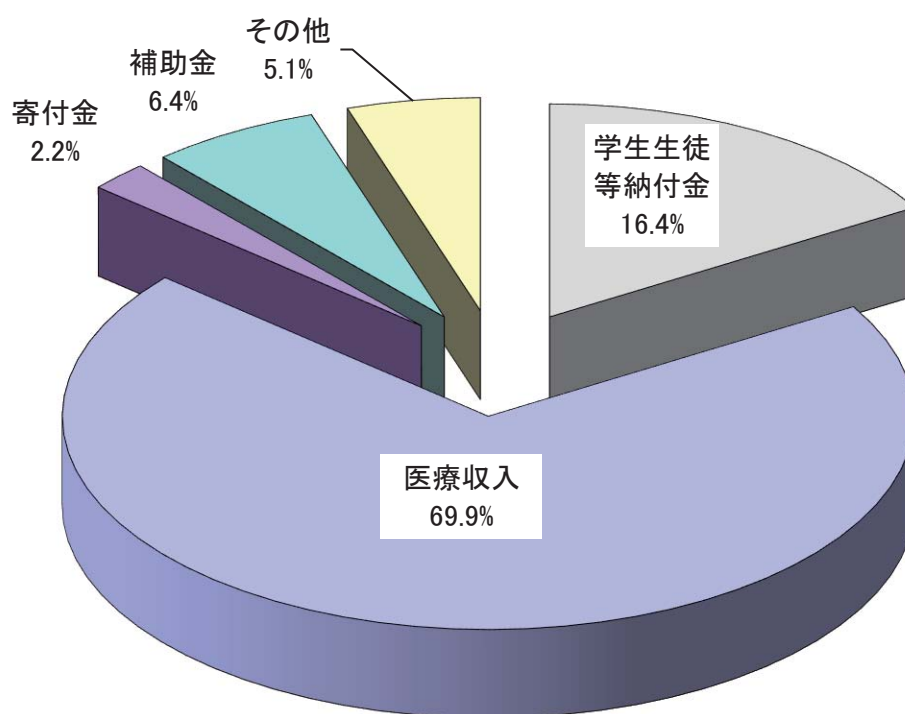


〔事業活動支出〕

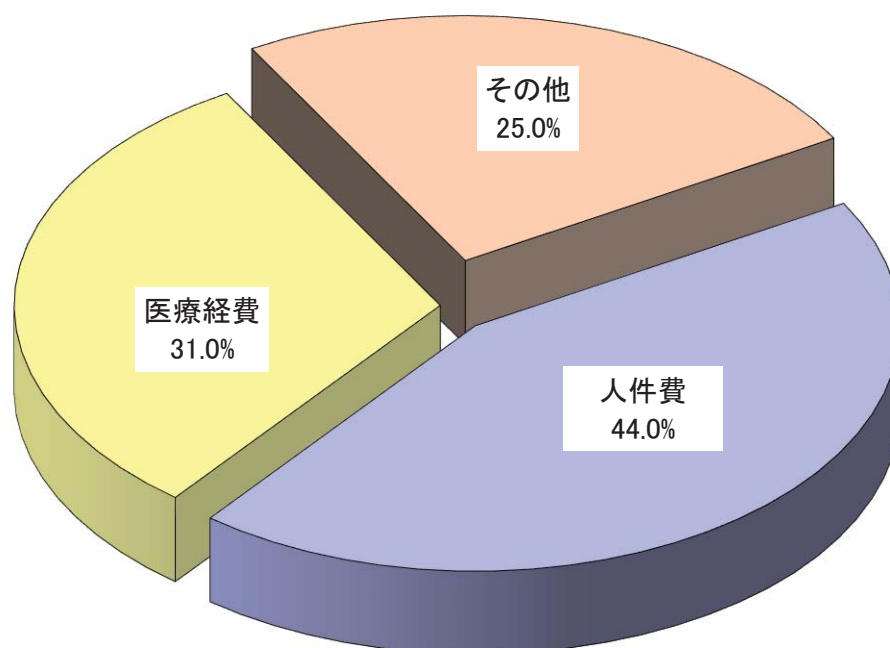


8. 平成29年度教育活動収支構成比率

〔教育活動収入〕



〔教育活動支出〕

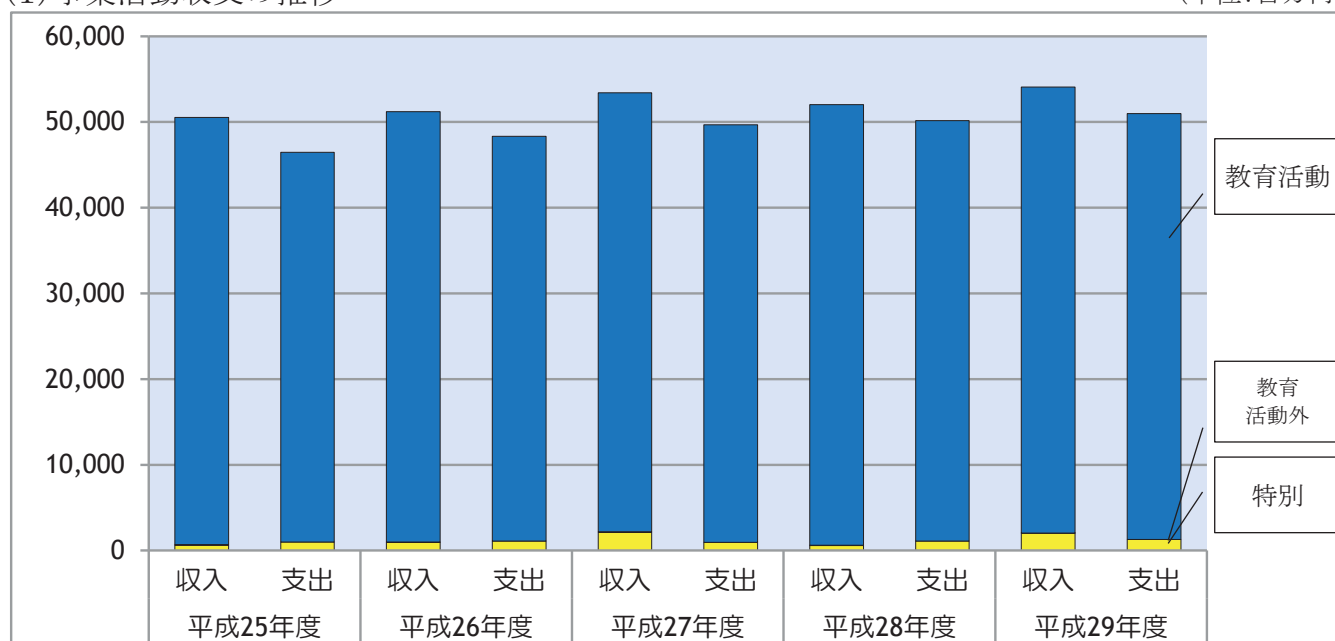


9. 経年比較

※平成25年度～平成26年度の消費収支科目等は事業活動収支科目に組み替えて表示しています。

(1) 事業活動収支の推移

(単位:百万円)



<事業活動収入>

(単位:百万円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
教育活動収入	49,841	50,233	51,237	51,397	52,047
教育活動外収入	54	51	72	31	9
特別収入	622	932	2,094	584	2,029
事業活動収入計	50,517	51,216	53,404	52,013	54,085

※百万円未満切捨てのため、合計が計算上一致しない場合があります。次ページ以降同様となります。

【構成比率】

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
教育活動収入	98.7%	98.1%	96.0%	98.8%	96.2%
教育活動外収入	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%
特別収入	1.2%	1.8%	3.9%	1.1%	3.8%
事業活動収入計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<事業活動支出>

(単位:百万円)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
教育活動支出	45,497	47,210	48,696	49,065	49,698
教育活動外支出	0	0	0	0	0
特別支出	967	1,106	962	1,091	1,277
事業活動支出計	46,464	48,316	49,658	50,156	50,975

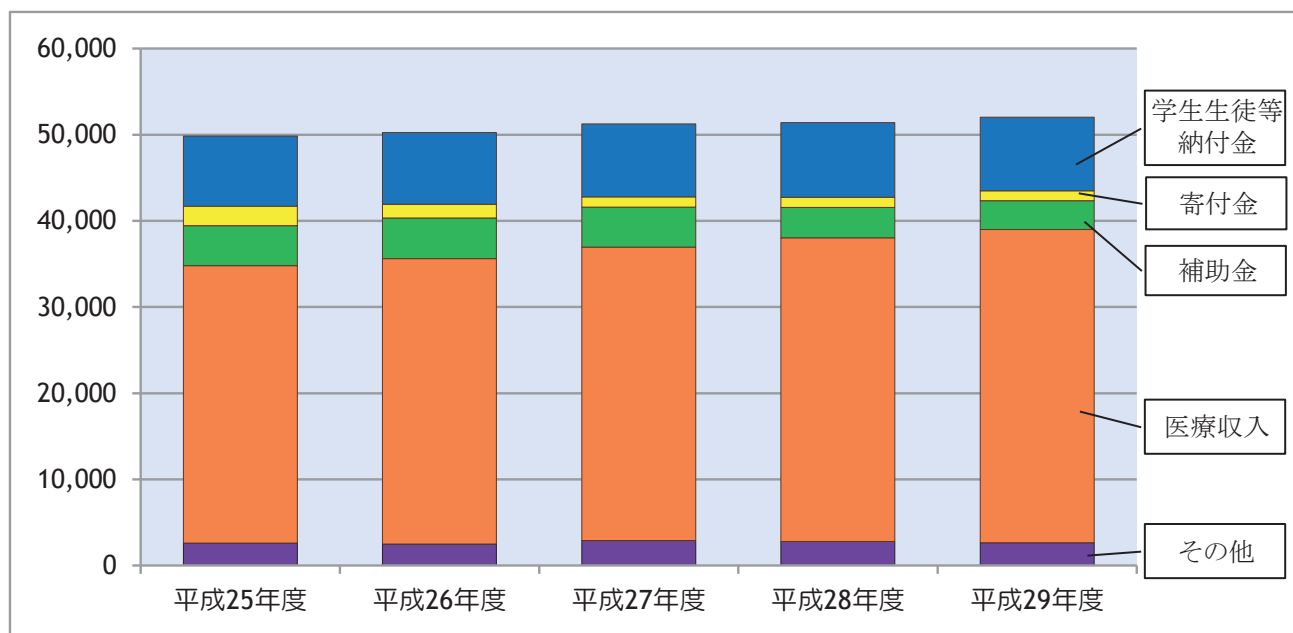
【構成比率】

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
教育活動支出	97.9%	97.7%	98.1%	97.8%	97.5%
教育活動外支出	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特別支出	2.1%	2.3%	1.9%	2.2%	2.5%
事業活動支出計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(2) 教育活動収支の推移

① 教育活動収入の推移

(単位:百万円)



< 教育活動収入 >

(単位:百万円)

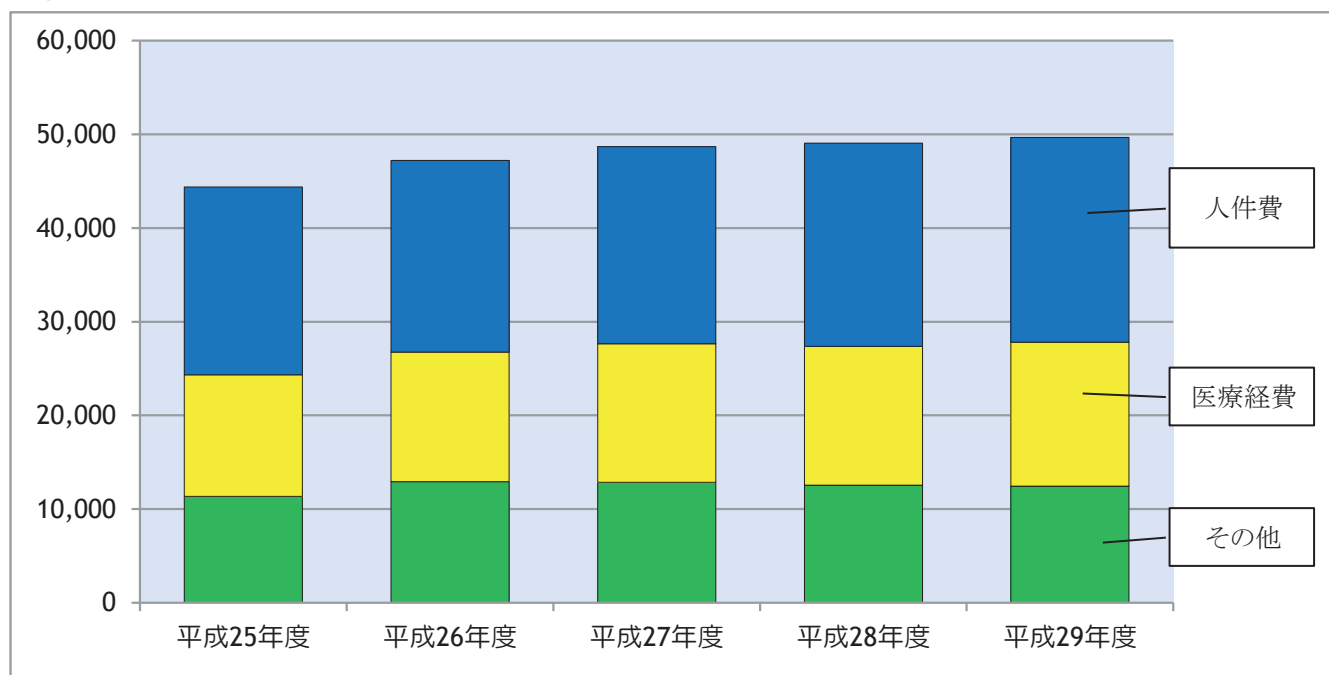
科目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
学生生徒等納付金	8,141	8,292	8,463	8,632	8,538
寄付金	2,267	1,600	1,196	1,220	1,162
経常費等補助金	4,640	4,722	4,637	3,513	3,348
付随事業収入	1,459	1,356	1,525	1,517	1,384
医療収入	32,191	33,141	34,048	35,223	36,364
雑収入他	1,142	1,124	1,366	1,289	1,249
教育活動収入合計	49,841	50,233	51,237	51,397	52,047

【構成比率】

科目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
学生生徒等納付金	16.3%	16.5%	16.5%	16.8%	16.4%
寄付金	4.6%	3.2%	2.3%	2.4%	2.2%
経常費等補助金	9.3%	9.4%	9.1%	6.8%	6.4%
付随事業収入	2.9%	2.7%	3.0%	3.0%	2.7%
医療収入	64.6%	66.0%	66.5%	68.5%	69.9%
雑収入他	2.3%	2.2%	2.6%	2.5%	2.4%
教育活動収入合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

②教育活動支出の推移

(単位:百万円)



<教育活動支出>

(単位:百万円)

科目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人件費	20,036	20,452	21,047	21,692	21,870
教育研究経費	23,403	24,498	25,332	24,735	25,237
医療経費	13,004	13,824	14,775	14,811	15,389
一般教育研究経費	10,399	10,674	10,556	9,924	9,847
管理経費	2,030	2,229	2,300	2,614	2,580
徴収不能額	26	31	16	22	8
教育活動支出計	45,497	47,210	48,696	49,065	49,698

【構成比率】

科目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人件費	44.0%	43.3%	43.2%	44.2%	44.0%
教育研究経費	51.4%	51.9%	52.0%	50.4%	50.8%
医療経費	28.6%	29.3%	30.3%	30.2%	31.0%
一般教育研究経費	22.8%	22.6%	21.7%	20.2%	19.8%
管理経費	4.5%	4.7%	4.7%	5.3%	5.2%
徴収不能額	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%
教育活動支出計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

V 財務の概要

(3) 資金収支の推移

①収入の推移

(単位:百万円)

科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
学生生徒等納付金収入	8,141	8,292	8,463	8,632	8,538
寄付金収入	2,466	2,166	1,575	1,616	1,559
補助金収入	4,952	5,005	6,309	3,674	4,930
資産売却収入	0	300	0	0	0
付随事業収入	1,459	1,356	1,525	1,517	1,384
医療収入	32,191	33,141	34,048	35,223	36,364
受取利息・配当金収入	54	51	72	31	9
雑収入他	1,142	1,124	1,366	1,289	1,249
前受金収入	1,555	1,554	1,422	1,577	1,449
その他の収入	10,328	8,934	12,690	12,964	13,839
資金収入調整勘定	△ 8,970	△ 9,594	△ 10,720	△ 9,174	△ 10,777
前年度繰越支払資金	12,989	14,780	15,835	18,331	21,032
収入の部合計	66,309	67,109	72,589	75,686	79,578

【構成比率】

科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
学生生徒等納付金収入	12.3%	12.4%	11.6%	11.4%	10.7%
寄付金収入	3.7%	3.2%	2.2%	2.1%	2.0%
補助金収入	7.5%	7.5%	8.7%	5.0%	6.3%
資産売却収入	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
付随事業収入	2.2%	2.0%	2.1%	2.0%	1.7%
医療収入	48.6%	49.4%	46.9%	46.5%	45.7%
受取利息・配当金収入	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
雑収入他	1.7%	1.7%	1.9%	1.7%	1.6%
前受金収入	2.2%	2.3%	2.0%	2.1%	1.8%
その他の収入	15.6%	13.3%	17.5%	17.1%	17.4%
資金収入調整勘定	△ 13.5%	△ 14.3%	△ 14.8%	△ 12.1%	△ 13.6%
前年度繰越支払資金	19.6%	22.0%	21.8%	24.2%	26.4%
収入の部合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

②支出の推移

(単位:百万円)

科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人件費支出	20,220	20,356	21,085	21,797	22,054
教育研究経費支出	20,243	20,729	21,909	21,301	21,993
医療経費支出	13,424	13,568	14,765	14,901	15,408
一般教育研究経費支出	6,818	7,161	7,143	6,400	6,585
管理経費支出	1,915	2,087	2,202	2,506	2,473
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	489	932	5,093	859	12,331
設備関係支出	2,509	1,358	981	640	2,446
資産運用支出	4,500	4,502	4,501	4,500	4,500
その他の支出	5,746	4,706	3,888	6,103	3,882
予備費	0	0	0	0	0
資金支出調整勘定	△ 4,096	△ 3,397	△ 5,405	△ 3,056	△ 11,375
次年度繰越支払資金	14,779	15,835	18,331	21,032	21,272
支出の部合計	66,309	67,109	72,589	75,686	79,578

【構成比率】

科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人件費支出	30.5%	30.3%	29.0%	28.8%	27.7%
教育研究経費支出	30.5%	30.9%	30.2%	28.2%	27.7%
医療経費支出	20.2%	20.2%	20.3%	19.7%	19.4%
一般教育研究経費支出	10.3%	10.7%	9.9%	8.5%	8.3%
管理経費支出	2.9%	3.1%	3.0%	3.3%	3.1%
借入金等利息支出	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
借入金等返済支出	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
施設関係支出	0.7%	1.4%	7.0%	1.1%	15.5%
設備関係支出	3.8%	2.0%	1.3%	0.8%	3.0%
資産運用支出	6.8%	6.7%	6.2%	5.9%	5.7%
その他の支出	8.7%	7.0%	5.4%	8.1%	4.9%
予備費	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
資金支出調整勘定	△ 6.2%	△ 5.0%	△ 7.4%	△ 4.0%	△ 14.3%
次年度繰越支払資金	22.3%	23.6%	25.3%	27.8%	26.7%
支出の部合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

V 財務の概要

(4) 貸借対照表の推移

①資産の推移

(単位:百万円)

科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
固定資産	72,484	74,258	77,173	76,144	86,185
有形固定資産	55,560	53,695	56,115	53,749	64,762
土地	9,849	9,685	10,512	10,376	10,376
建物	31,072	29,778	32,636	31,792	30,362
その他の有形固定資産	14,638	14,232	12,967	11,580	24,022
特定資産	16,843	20,488	20,933	22,278	21,315
その他の固定資産	81	75	124	116	107
流動資産	23,096	24,518	28,129	29,530	31,205
現金預金	14,779	15,835	18,331	21,032	21,272
その他の流動資産	8,316	8,683	9,797	8,498	9,932
資産の部合計	95,581	98,776	105,302	105,675	117,390

②負債の推移

(単位:百万円)

科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
固定負債	8,504	9,423	10,135	10,599	11,080
長期借入金	0	0	0	0	0
その他の固定負債	8,504	9,423	10,135	10,599	11,080
流動負債	5,676	5,054	7,121	5,172	13,296
短期借入金	0	0	0	0	0
その他の流動負債	5,676	5,054	7,121	5,172	13,296
負債の部合計	14,181	14,477	17,256	15,771	24,376

③純資産の推移

(単位:百万円)

科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
基本金	100,612	105,676	111,304	116,470	121,194
第1号基本金	86,618	88,037	91,546	94,368	99,054
第2号基本金	10,773	14,417	15,830	18,175	18,212
第3号基本金	400	402	403	403	403
第4号基本金	2,820	2,820	3,524	3,524	3,524
繰越収支差額	△ 19,212	△ 21,376	△ 23,258	△ 26,567	△ 28,180
純資産の部合計	81,400	84,300	88,046	89,903	93,014

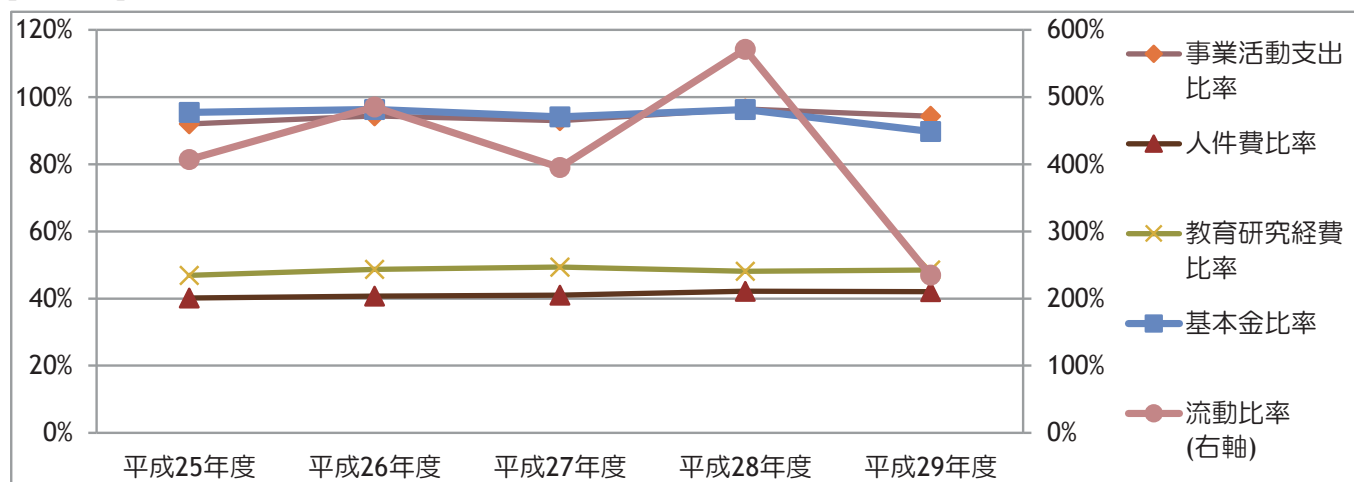
④負債及び純資産の部合計推移

(単位:百万円)

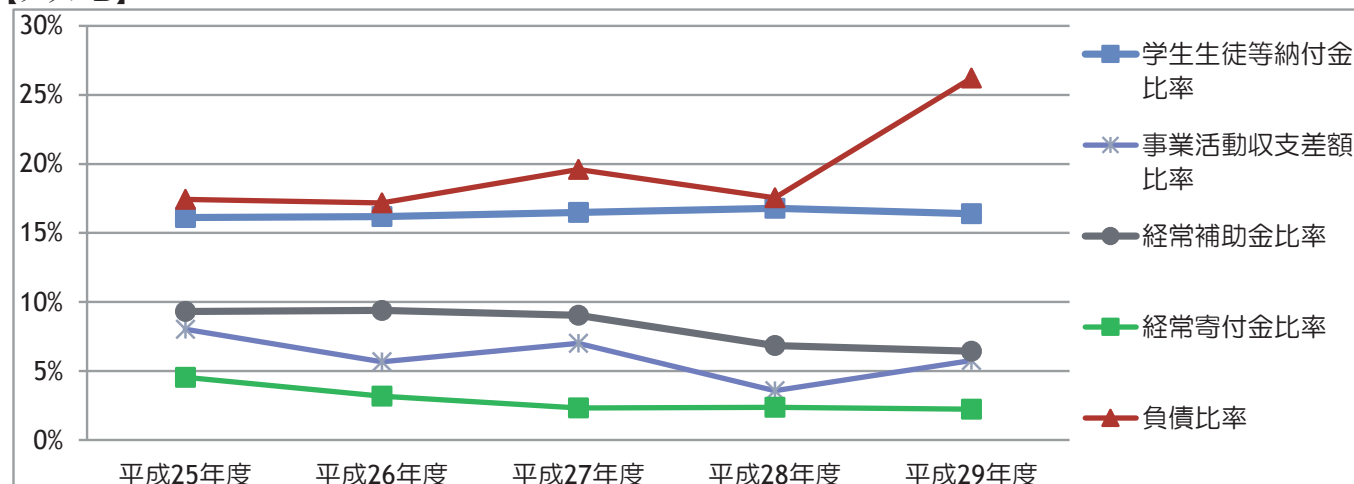
科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
負債及び純資産の部合計	95,581	98,776	105,302	105,675	117,390

(5) 主要財務比率の推移

【グラフA】



【グラフB】



※経常収入 = 教育活動収入 + 教育活動外収入

主要財務比率		計算式	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
グラフA	1 事業活動支出比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}}$	92.0%	94.3%	93.0%	96.4%	94.2%
	2 人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	40.2%	40.7%	41.0%	42.2%	42.0%
	3 教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	46.9%	48.7%	49.4%	48.1%	48.5%
	4 基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	95.4%	96.3%	94.1%	96.2%	89.7%
	5 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	406.9%	485.1%	395.0%	571.0%	234.7%
グラフB	6 学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	16.1%	16.2%	16.5%	16.8%	16.4%
	7 事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	8.0%	5.7%	7.0%	3.6%	5.8%
	8 経常補助金比率	$\frac{\text{教育活動収入の補助金}}{\text{経常収入}}$	9.3%	9.4%	9.0%	6.8%	6.4%
	9 経常寄付金比率	$\frac{\text{教育活動収入の寄付金}}{\text{経常収入}}$	4.5%	3.2%	2.3%	2.4%	2.2%
	10 負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	17.4%	17.2%	19.6%	17.5%	26.2%

10. 学校法人会計の特徴について

1、学校法人会計の特徴と企業会計との違い

学校法人は、永続的な教育研究活動の維持向上を主目的とした非営利組織であり、国や地方公共団体より補助を受けている公共性の高い組織でもあります。そのため、昭和46年に制定された「学校法人会計基準」に則り、営利の追求を目的とする企業会計とは異なる独自の会計処理が義務付けられています。

	学 校 法 人	企 業
組織の目的	永続的な教育研究活動の維持向上 (非営利組織)	利益の獲得、出資者への還元 (営利組織)
会計処理	学校法人会計基準	企業会計原則

2、学校法人会計における作成書類

学校法人会計基準では、基本的な会計処理のルールについては複式簿記の原則や企業会計原則を踏襲しておりますが、財務書類については学校法人会計独自の書類作成が必要となります。

①事業活動収支計算書（企業会計：損益計算書）

当該会計年度の収入と支出の内容と均衡状態を明確にし、学校法人の経営状態を表す財務書類です。

企業会計における損益計算書に相当しますが、企業の経営成績を示すために当該会計年度の収益と費用を計算し損益管理を行うことを目的とする損益計算書に対し、事業活動収支計算書では、利益追求を目的としない学校法人の諸活動を損益ではなく収支として表示し、基本金(※)への組入額を加味した収支の差額によって経営状態を表すことを目的としています。

なお、資金収支計算書で計上されない現物寄付や減価償却等の現預金が増減しない諸活動については計上されますが、負債となる借入金や前受金(翌年度に計上すべき収入の入金分)、固定資産取得に係る支出等については計上されません。

※基本金

学校法人が諸活動を行うにあたっての必要な資産を継続的に維持するために組み入れた金額です。

企業会計における資本金に類似していますが、出資者の出資額を表す資本金に対し、基本金は、学校法人設立時に受け入れた寄付金や設立後の事業活動で獲得した自己資金により、基本金組入対象の資産を取得する金額を表します。

②資金収支計算書（企業会計：キャッシュフロー計算書）

全ての収入及び支出の内容と資金の流れを明らかにする財務書類です。

企業会計におけるキャッシュフロー計算書に相当しますが、資金の獲得能力や支払能力の分析を目的とするキャッシュフロー計算書に対し、資金収支計算書では、当該会計年度の諸活動における全ての収支の内容及び支払資金の顛末を明らかにすることを目的としています。

なお、現預金が増減する諸活動全てが収支として計上されますが、現物寄付や減価償却等の現預金が増減しない諸活動については計上されません。

③貸借対照表（企業会計：貸借対照表）

当該年度末時点での学校法人の資産、負債、純資産（資産－負債）の額によって財政状況を明らかにするための財務書類です。

事業活動収支計算書及び資金収支計算書は単年度の収支状況を表していますが、貸借対照表は今までの財政活動における累計額を表します。

なお、企業会計における貸借対照表とはほぼ同様の様式となっていますが、企業会計では資本金を表示する部分について、学校法人会計では基本金を表示するといった違いがあります。

	学 校 法 人	企 業
財務書類	事業活動収支計算書	損益計算書
	資金収支計算書	キャッシュフロー計算書
	貸借対照表	貸借対照表

①事業活動収支計算書の科目説明

教育活動収支	
事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	授業料、入学金等、学生等から納入されたもの
手数料	入学検定料、試験料、各種証明書発行手数料、学位審査料等
寄付金	金銭その他資産を寄贈者から贈与されたもので補助金とならないもの
経常費等補助金	国または地方公共団体からの補助金
国庫補助金	国から交付される補助金
地方公共団体補助金	地方公共団体から交付される補助金
付随事業収入	外部からの受託を受けた試験、研究、事業等による収入
医療収入	医療に関わる収入
雑収入	施設設備利用料、土地家屋賃貸料、退職金財団交付金等
教育活動収入計	教育活動収入科目の合計額
事業活動支出の部	
人件費	教職員、理事、監事に支給する本俸、期末手当等の諸手当、所定福利費、退職金、退職給与引当金への繰入額等
教育研究経費	教育研究のために支出する経費
医療経費	医薬品費、医療材料費、給食材料費等、医療のために支出する経費
一般教育研究経費	医療経費以外の教育研究経費
管理経費	総務、人事、財務、学生・生徒募集活動等、教育・研究活動以外の支出
徴収不能額	債権について徴収不能となった額
教育活動支出計	教育活動支出科目の合計額
教育活動外収支	
事業活動収入の部	
受取利息・配当金	預金利息および株式の配当金
教育活動外収入計	教育活動外収入科目の合計額
事業活動支出の部	
借入金等利息	借入金の支払利息
教育活動外支出計	教育活動外支出科目の合計額
経常収支差額	法人の経常的な活動である、教育活動収支差額と教育活動外収支差額を合算した額
特別収支	
事業活動収入の部	
資産売却差額	資産の売却で、代価が帳簿残高を超えたときの超過額
その他の特別収入	施設設備の取得に係る寄付金・補助金等の収入、過年度決算の誤りによる収入等
特別収入計	特別収入科目の合計額
事業活動支出の部	
資産処分差額	資産の売却で代価が帳簿価格を下回った時の差額
その他の特別支出	過年度決算の誤りによる支出等
特別支出計	特別支出科目の合計額
基本金組入前当年度収支差額	当該年度の事業活動収入から事業活動支出を引いた収支差額
基本金組入額合計	学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、収入のうちから組入れる額
当年度収支差額	基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額合計を差引した合計額
前年度繰越収支差額	前年度まで繰り越された、当年度収支差額の累計額
翌年度繰越収支差額	前年度繰越収支差額に当年度収支差額を足した、翌年度に繰り越される収支差額

②資金収支計算書の科目説明

収入の部	
科 目	摘 要
学生生徒等納付金収入	授業料、入学金等、学生等から納入されたもの
手数料収入	入学検定料、試験料、各種証明書発行手数料、学位審査料等
寄付金収入	金銭を寄贈者から贈与されたもので補助金としないもの
補助金収入	国または地方公共団体からの補助金
国庫補助金収入	国から交付される補助金
地方公共団体補助金収入	地方公共団体から交付される補助金
資産売却収入	資産の売却収入
付随事業収入	外部からの受託を受けた試験、研究、事業等による収入
医療収入	医療に関わる収入
受取利息・配当金収入	預金利息および株式の配当金
雑収入	施設設備利用料、土地家屋賃貸料、退職金財団交付金等
借入金等収入	借入金等の収入
前受金収入	翌年度入学の学生等に係る学納金収入等
その他の収入	上記の各収入以外の収入
資金収入調整勘定	当会計年度の諸活動に対する収入で前会計年度以前に支払資金収入になったもの、 当会計年度の諸活動に対する収入で翌会計年度以降に支払資金を受入れるもの
前年度繰越支払資金	期首の現預金残高
収入の部合計	各収入科目の合計額
支出の部	
科 目	摘 要
人件費支出	教職員、理事、監事に支給する本俸、期末手当等の諸手当、所定福利費、退職金等
教育研究経費支出	教育研究のために支出する経費
医療経費支出	医薬品費、医療材料費、給食材料費等、医療のために支出する経費
一般教育研究経費支出	医療経費以外の教育研究経費
管理経費支出	総務、人事、財務、学生・生徒募集活動等、教育・研究活動以外の支出
借入金等利息支出	借入金等の支払利息
借入金等返済支出	借入金等の返済支出
施設関係支出	土地、建物、構築物、建設仮勘定等の支出
設備関係支出	教育研究用機器備品、管理用機器備品、図書等の支出
資産運用支出	有価証券の取得、引当特定資産の繰入支出等
その他の支出	上記の各支出以外の支出
資金支出調整勘定	当該会計年度の諸活動に対応する支出で前会計年度以前に資金を支払ったもの、 当会計年度の諸活動に対応する支出で翌会計年度以後に資金が支払うもの
翌年度繰越支払資金	期末の現預金残高
支出の部合計	各支出科目の合計額

③貸借対照表の科目説明

資産の部	
科 目	摘 要
固 定 資 産	有形固定資産、特定資産及びその他の固定資産
有 形 固 定 資 産	土地、建物、構築物、機器備品等の形が有る資産
土 地	校舎敷地、運動場等
建 物	校舎、体育館、建物に附属する電気設備、空調設備等
その他の有形固定資産	土地、建物以外の有形固定資産
特 定 資 産	施設の拡充等に係る預金等の用途を特定する資産
その他の固定資産	有価証券やソフトウェア、敷金等の形が無い資産
流 動 資 産	資産のうち、1年以内に現金化、費用化できるもの
現 金 預 金	現金及びいつでも引き出すことができる預貯金
その他の流動資産	現金預金以外の流動資産
資 産 の 部 合 計	固定資産と流動資産の合計額
負債の部	
科 目	摘 要
固 定 負 債	長期借入金、長期未払金等の支払期限が1年を超える負債
長 期 借 入 金	返済期限が1年を超える借入金
その他の固定負債	長期借入金以外の固定負債
流 動 負 債	短期借入金、未払金等の支払期限が1年以内である負債
短 期 借 入 金	返済期限が1年以内である借入金
その他の流動負債	短期借入金以外の流動負債
負 債 の 部 合 計	固定負債と流動負債の合計額
純資産の部	
科 目	摘 要
基 本 金	学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして組み入れた金額
第 1 号 基 本 金	固定資産に対応する基本金
第 2 号 基 本 金	施設の拡充に対応する基本金
第 3 号 基 本 金	奨学資金に対応する基本金
第 4 号 基 本 金	恒常的な支払資金に対応する基本金
繰 越 収 支 差 額	繰り越される収支差額
翌 年 度 繰 越 収 支 差 額	翌年度に繰り越される収支差額
純 資 産 の 部 計	基本金と繰越収支差額の合計額
科 目	摘 要
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	負債の部と純資産の部の合計額



岩手医科大学

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL 019-651-5111 (代表)

<http://www.iwate-med.ac.jp/>

発行 平成30年5月28日 岩手医科大学企画調整課